

受信できるように設定する

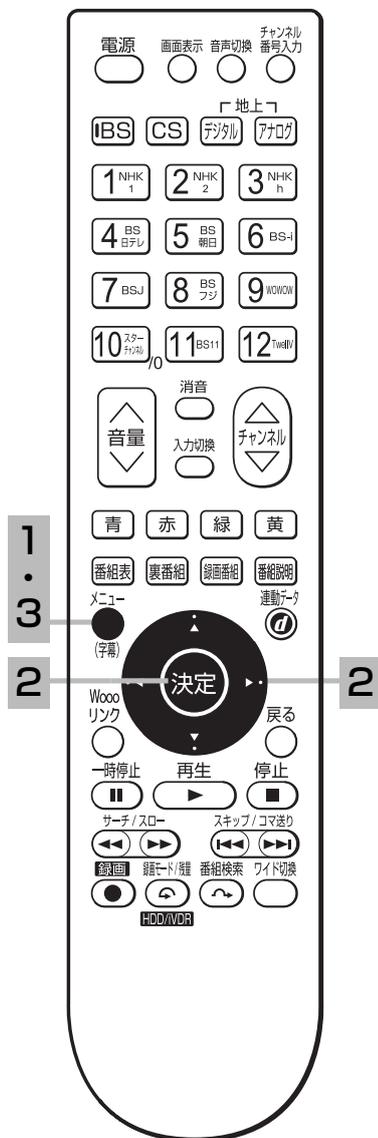
かんたんセットアップで基本的な設定は完了します。

さらに、不要なチャンネルをとばしたり、チャンネルを追加することもできます。

メニュー機能の使いかた	72
電話回線を設定する	74
■ 回線種別を設定する	74
■ 内線発信を設定する	76
■ 番号通知を設定する	77
■ 優先解除を設定する	78
■ 電話会社を設定する	79
■ 待ち時間を設定する	80
ISP(プロバイダー)を設定する	81
LANを設定する	85
LAN 接続機器との接続確認をする	87
お住まいの地域に合わせて受信設定をする	88
■ 郵便番号を設定する	88
地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定	89
■ 地域番号によるチャンネルの合わせかた	89
■ 地域番号一覧表	92
■ マニュアルによるチャンネルの合わせかた	98
■ 受信モードの設定について	102
■ 10 キー方式にかえたいとき	103
■ 映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定)	104
■ 空きチャンネルを飛び越し選局したいとき	105
地上デジタル放送の受信設定	106
■ 地域名によるチャンネルの合わせかた	106
■ 地域名一覧表	110
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	112
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき	113
■ 受信周波数変更を設定する	114
■ ソフトウェア更新を設定する	115
BS・CS デジタル放送の受信設定	116
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	116
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき	118
■ 受信設定を変更する	120
■ アンテナの設定を変更する	121
時刻を設定する	122
HDD/iVDR (ハードディスク) を設定する	124
登録データや受信設定などを初期化したいとき	125

メニュー機能の使いかた

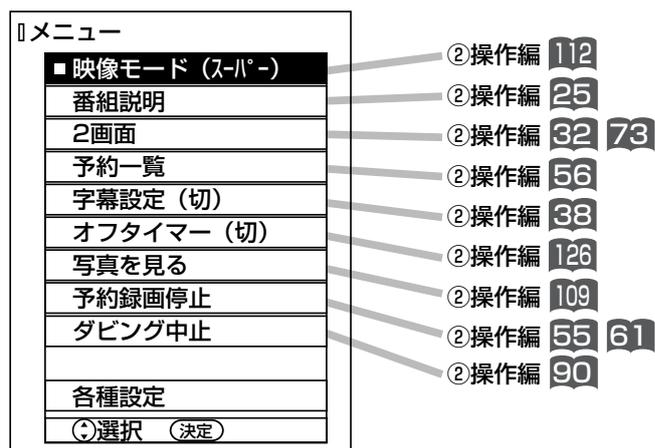
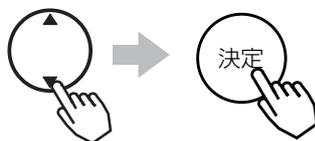
メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、各種機能の設定ができます。メニュー階層については(②操作編 158)をご覧ください。



1 メニューボタンを押す
メニュー画面が現れます。



2 で項目を選び、決定ボタンを押す



「各種設定」について

「各種設定」を選ぶと「映像設定」や「音声設定」、「受信設定」などの設定画面を表示することができます。

明るさなどの映像を調節したいときは

で「映像設定」を選び、 または決定ボタンを押す

各種設定	ページ 1 / 3
映像設定	映像モード : シネマティック
音声設定	明るさ : +31
画面設定	黒レベル : -10
初期設定	色の濃さ : -2
各種情報	色あい : 0
	シャープネス : +7
	色温度 : 高
	標準に戻す

各種設定	ページ 1 / 3
映像設定	映像モード : シネマティック
音声設定	明るさ : +31
画面設定	黒レベル : -10
初期設定	色の濃さ : -2
各種情報	色あい : 0
	シャープネス : +7
	色温度 : 高
	標準に戻す

②操作編 113 など

メモ

リモコンの戻るボタンについて
メニュー 8 の設定画面のとき戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

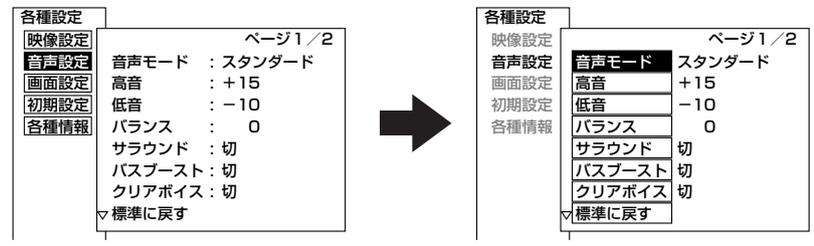
参照ページマークについて

マークは、「① 準備編」の取扱説明書(本書)の参照ページを表しています。

マークは、「② 操作編」の取扱説明書(別冊)の参照ページを表しています。

2 高音などの音声を調節したいときは

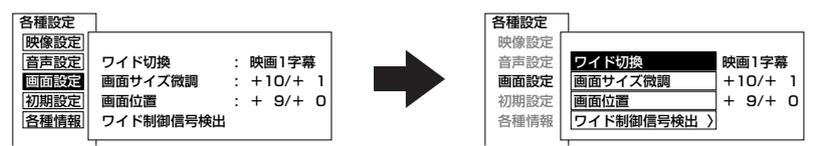
▲で「音声設定」を選び、○または決定ボタンを押す



②操作編 118 など

ワイド切換などを設定したいときは

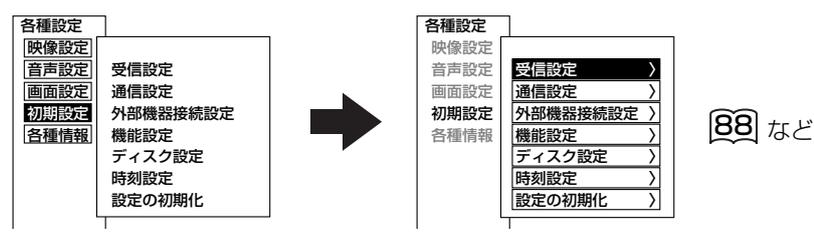
▲で「画面設定」を選び、○または決定ボタンを押す



②操作編 122 など

受信設定などの設定をしたいときは

▲で「初期設定」を選び、○または決定ボタンを押す



88 など

- 「▽」の表示があるときは、○を押すと、次のページが表示されます。
- 「△」の表示があるときは、○を押すと前のページが表示されます。
- ▲でグレー色の文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定ボタンで操作することはできません。

3 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



電話回線を設定する

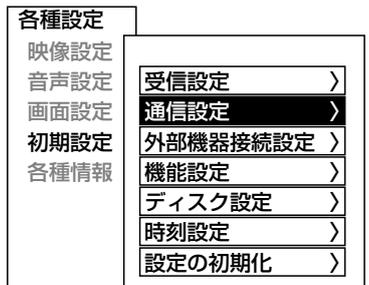
デジタル放送では、視聴者参加番組でのデータ送信などが行なわれます。そのため、必ず電話回線の接続をしたうえ、電話設定を行なってください。

回線種別を設定する

お使いの電話契約に合わせて「プッシュ」、「ダイヤル10」、「ダイヤル20」のいずれかに設定します。契約内容が不明のときは、「自動判別」を選ぶことにより自動設定もできます。お買い上げ時は、「プッシュ」に設定されています。

[72]の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 上下で「通信設定」を選択し、決定または決定ボタンを押す

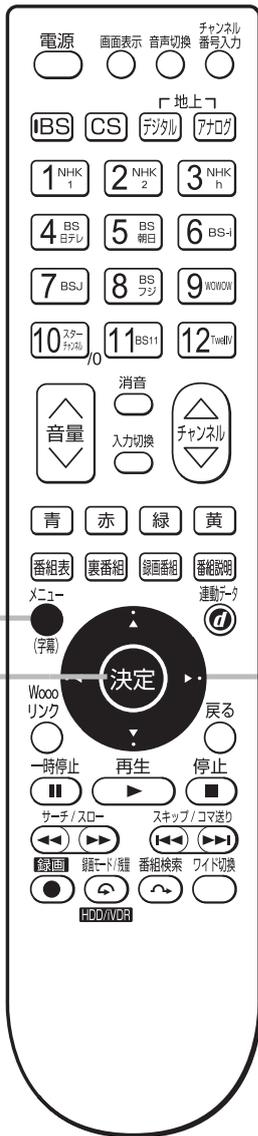
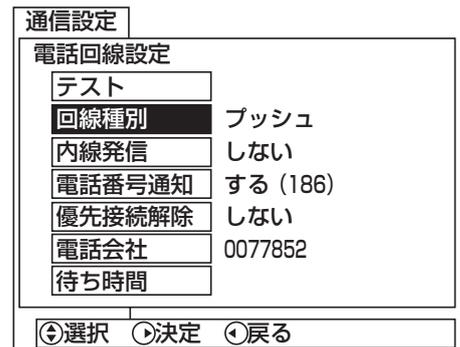


2 上下で「電話回線設定」を選び、決定または決定ボタンを押す

電話回線設定画面が表示されます。



3 上下で「回線種別」を選び、決定または決定ボタンを押す
お買い上げ時は「プッシュ」に設定されています。



4 ④で「自動判別」を選び、決定ボタンを押す

自動判別された結果が表示されるまで1分程度待ちます。

通信設定		
電話回線設定		
テスト	:	
回線種別	:	ブッシュ
内線発信	:	しない
電話番号通知	:	する (186)
優先接続解除	:	しない
電話会社	:	0077852
待ち時間	:	
④選択 決定		自動判別
		ブッシュ
		ダイヤル10
		ダイヤル20

自動判別できなかった場合、ご使用になっている電話回線の種別を選び、決定ボタンを押してください。

5 ④で「テスト」を選び、⑤または決定ボタンを押す

通信設定		
電話回線設定		
テスト		
回線種別	:	ブッシュ
内線発信	:	しない
電話番号通知	:	する (186)
優先接続解除	:	しない
電話会社	:	0077852
待ち時間	:	
④選択 ⑤決定 ⑥戻る		

6 ④で「簡易テスト」を選び、決定ボタンを押す

テスト結果が表示されるまで1分程度待ちます。

通信設定		
電話回線設定		
テスト	:	
回線種別	:	ブッシュ
内線発信	:	しない
電話番号通知	:	する (186)
優先接続解除	:	しない
電話会社	:	0077852
待ち時間	:	
④選択 決定 実行		簡易テスト
		通話テスト

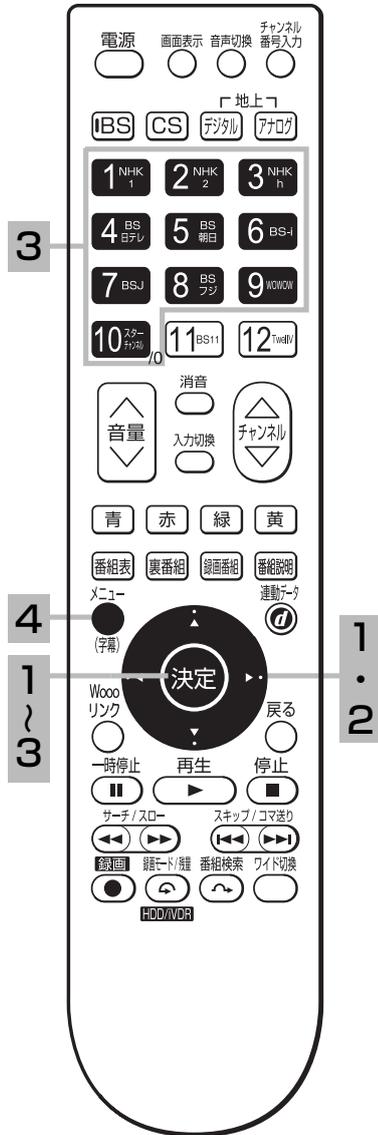
実際にダイヤル動作を行い回線の接続テストを行うときは「通話テスト」を選択してください。このテストには約10円の通話料がかかります。

7 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

- ご使用の電話回線がブッシュ式かダイヤル式かわからない場合は、ご使用の電話機からダイヤルし受話器から「ピッポッパッ」と聞こえるときはブッシュ（トーン）式です。「ガリガリ」または「ジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえるときはダイヤル（パルス）式です。
- 押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。ご不明なときは最寄りの電話局にお問い合わせください。
- 「通話テスト」では「0570」ではじまるナビダイヤルに通話してテストを行います。
- NTT 東日本・西日本が提供する「ひかり電話」のような一般加入電話と異なる電話をご使用の場合「通話テスト」ができない場合があります。詳しくは、電話会社にお問い合わせください。

電話回線を設定する



内線発信を設定する

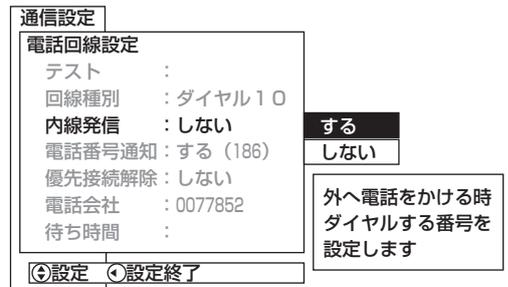
外線使用時に「0」発信などを行っている場合に設定します。
お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

電話回線設定画面 を表示させます。

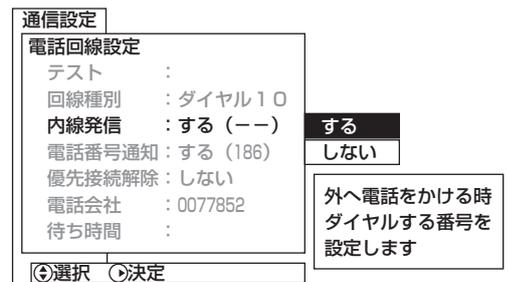
1 で「内線発信」を選び、 または決定ボタンを押す



2 で「する」を選び、決定ボタンを押す



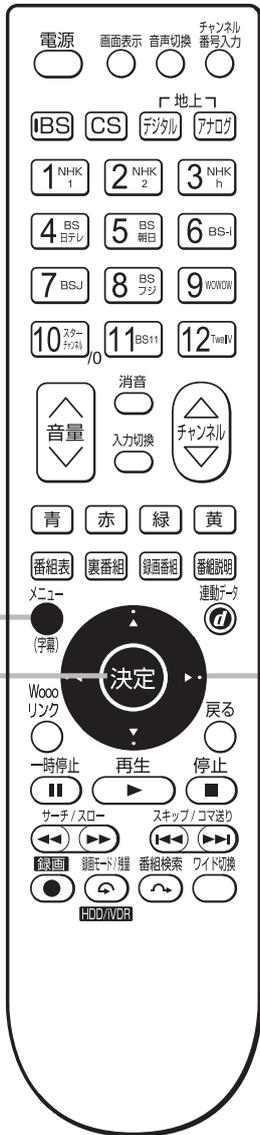
3 内線発信番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す
例) 0 発信の場合



お知らせ

- 外線へ発信できない場合は、電話装置メーカーや保守業者とご相談ください。
- 内線発信を「しない」に設定すると、設定した内線発信の内容は消去されます。

4 メニューボタンを押し、メニューを消す



番号通知を設定する

電話を発信するときに、電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

お買い上げ時は、「設定しない」（電話会社との契約のとおり）に設定されています。

電話回線設定画面 を表示させます。

1 で「電話番号通知」を選び、 または決定ボタンを押す



2 で設定項目を選び、決定ボタンを押す



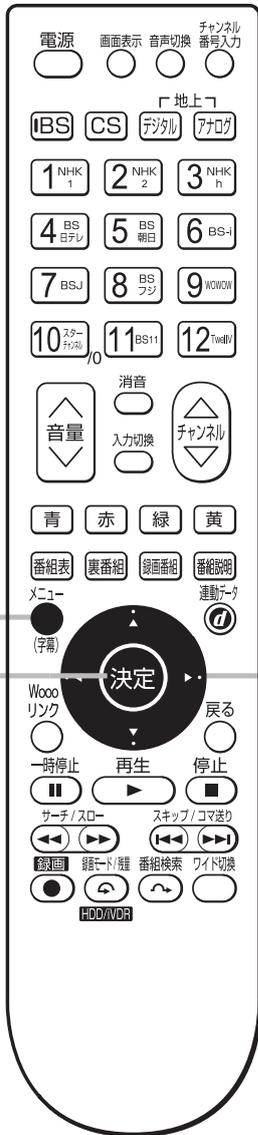
通知する : 「186」をつけてダイヤルします。

通知しない : 「184」をつけてダイヤルします。

設定しない : 何もつけずにダイヤルします。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す

電話回線を設定する



優先解除を設定する

マイラインプラスを登録しているときに、一時的に別の電話会社を利用したいときに設定します。

お買い上げ時は、「解除しない」に設定されています。

電話回線設定画面 **74** を表示させます。

- 1 で「優先接続解除」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
電話回線設定	
テスト	
回線種別	ダイヤル10
内線発信	しない
電話番号通知	する(186)
優先接続解除	しない
電話会社	0077852
待ち時間	
<input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="決定"/> <input type="button" value="戻る"/>	

- 2 で「解除する」を選び、決定ボタンを押す

通信設定	
電話回線設定	
テスト	:
回線種別	: ダイヤル10
内線発信	: しない
電話番号通知	: する(186)
優先接続解除	: しない
電話会社	: 0077852
待ち時間	:
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="設定終了"/>	

解除する
 解除しない

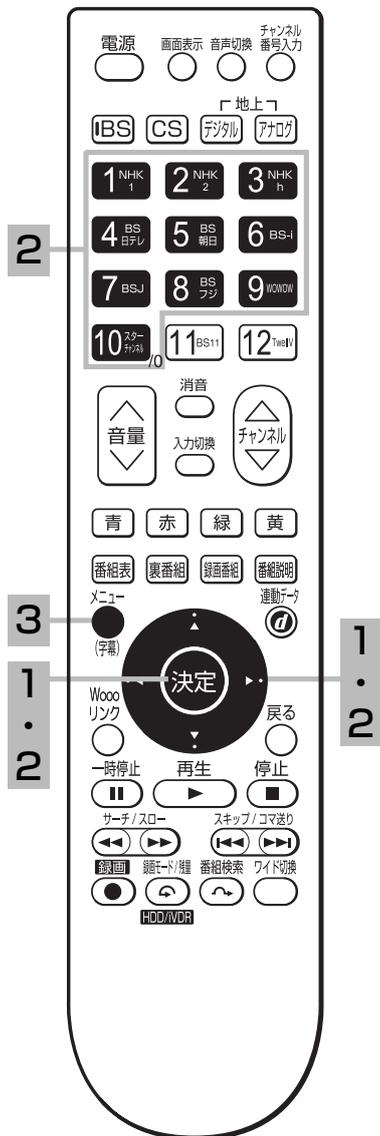
解除する : 「122」をつけてダイヤルします。

解除しない : 何もつけずにダイヤルします。

- 3 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

- 「解除する」を選んだ場合、マイラインプラスが一時的に解除され、任意の電話会社を利用できるようになります。「電話会社を設定する」**79**で、電話会社が設定されている場合は、その電話会社を利用し、電話会社の設定がない場合はマイライン登録している電話会社を利用します。
- マイラインプラスに加入していない場合は、「解除しない」を選択してください。

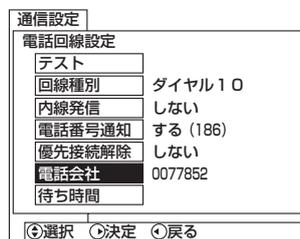


電話会社を設定する

マイラインやマイラインプラスで登録している電話会社とは別の電話会社を利用したいときに設定します。マイラインプラスを登録している場合は、あらかじめ「優先解除を設定する」[78](#)で「解除する」を選んでください。お買い上げ時は、「設定なし」になっています。

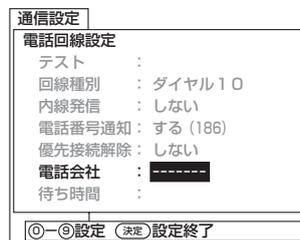
電話回線設定画面 [74](#) を表示させます。

1 で「電話会社」を選び、 または決定ボタンを押す



2 電話会社番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例) 0034 の場合



番号を入力している途中で修正するときは、 ボタンをくり返し押し、修正したいところまで戻って行ってください。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

- 1つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。
- 不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。

次のような症状がでるときは

電話回線へモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状がでることがあります。

- **本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**
この症状がでるときは、モジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。
- **電話機にノイズ（雑音）が入る**
この症状がでるときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。
詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

電話回線を設定する



待ち時間を設定する

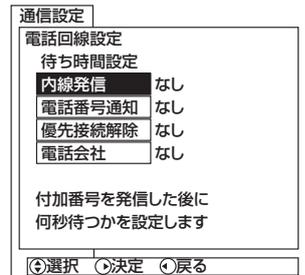
「内線発信」[76](#)、「電話番号通知」[77](#)、「優先接続解除」[78](#)、「電話会社」[79](#)を設定した場合は、付加番号（例：「0」発信）を発信した後に何秒待つかを設定できます。
お買い上げ時は、「なし」に設定されています。

電話回線設定画面 [74](#) を表示させます。

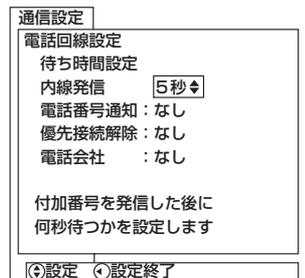
- 1** ◀で「待ち時間」を選び、▶または決定ボタンを押す
待ち時間設定画面が表示されます。



- 2** ◀で設定したい項目を選び、▶または決定ボタンを押す



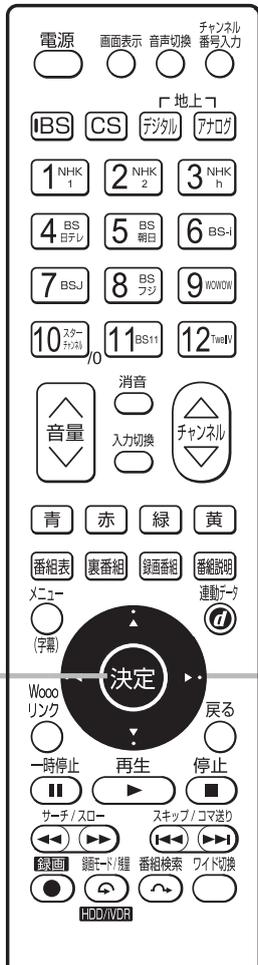
- 3** ◀で設定する時間を選び、▶または決定ボタンを押す



- 4** メニューボタンを押し、メニューを消す

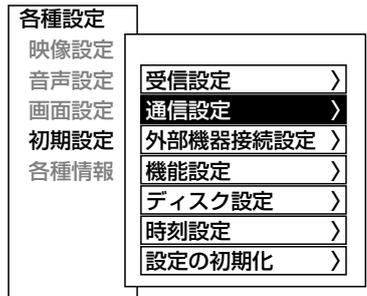
ISP(プロバイダー)を設定する

お買い上げ時は、IPアドレスをDHCPにより自動で取得するモードに設定されています。通信が正しく行われないうち以外は、「DHCP」による自動で取得するモードでお使いください。ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。



72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

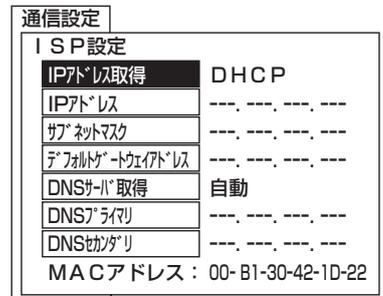
1 1で「通信設定」を選択し、2または決定ボタンを押す



2 2で「ISP設定」を選び、3または決定ボタンを押す
ISP設定画面が表示されます。



3 3で「IPアドレス取得」を選び、4または決定ボタンを押す



4 4で「手動」を選び、5または決定ボタンを押す



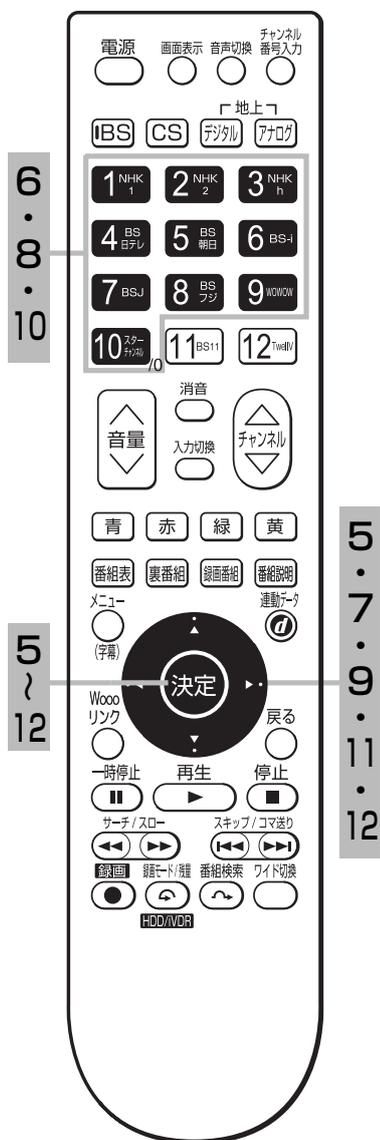
(次ページにつづく)

お知らせ

- MACアドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
- IPアドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、各項目を設定することはできません。
- 手動でIPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイアドレスを設定する場合は、ブロードバンドルーターの指定した値を設定してください。
- 手動でDNSプライマリ・DNSセカンダリを設定する場合は、プロバイダーから指定された値を設定してください。
- LAN接続中にISPの設定を変更すると、LAN回線が切断されます。その場合はもう一度LAN接続を行ってください。

受信できるチャンネル設定

ISP(プロバイダー)を設定する(つづき)



5 上下左右の方向キーで「IP アドレス」を選び、決定キーを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	手動
IPアドレス	---.---.---.---
サブネットマスク	---.---.---.---
デフォルトゲートウェイアドレス	---.---.---.---
DNSサーバ取得	自動
DNSプライマリ	---.---.---.---
DNSセカンダリ	---.---.---.---
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

6 数字ボタンで IP アドレスを設定し、決定キーを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: --- ---.---.---.---
サブネットマスク	: ---.---.---.---
デフォルトゲートウェイアドレス	: ---.---.---.---
DNSサーバ取得	: 自動
DNSプライマリ	: ---.---.---.---
DNSセカンダリ	: ---.---.---.---
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

7 上下左右の方向キーで「サブネットマスク」を選び、決定キーを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	手動
IPアドレス	111.222.33.44
サブネットマスク	---.---.---.---
デフォルトゲートウェイアドレス	---.---.---.---
DNSサーバ取得	自動
DNSプライマリ	---.---.---.---
DNSセカンダリ	---.---.---.---
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

8 数字ボタンでサブネットマスクを設定し、決定キーを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: 111.222.33.44
サブネットマスク	: --- ---.---.---.---
デフォルトゲートウェイアドレス	: ---.---.---.---
DNSサーバ取得	: 自動
DNSプライマリ	: ---.---.---.---
DNSセカンダリ	: ---.---.---.---
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

9 で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	手動
IPアドレス	111.222.33.44
サブネットマスク	111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	---.---.---.---
DNSサーバ取得	自動
DNSサーバ1	---.---.---.---
DNSサーバ2	---.---.---.---
MACアドレス : 00-B1-30-42-1D-22	

10 数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定ボタンを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: 111.222.33.44
サブネットマスク	: 111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	: 111 ---.---.---.---
DNSサーバ取得	: 自動
DNSサーバ1	: ---.---.---.---
DNSサーバ2	: ---.---.---.---
MACアドレス : 00-B1-30-42-1D-22	

11 で「DNSサーバ取得」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	手動
IPアドレス	111.222.33.44
サブネットマスク	111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	111.222.33.44
DNSサーバ取得	自動
DNSサーバ1	---.---.---.---
DNSサーバ2	---.---.---.---
MACアドレス : 00-B1-30-42-1D-22	

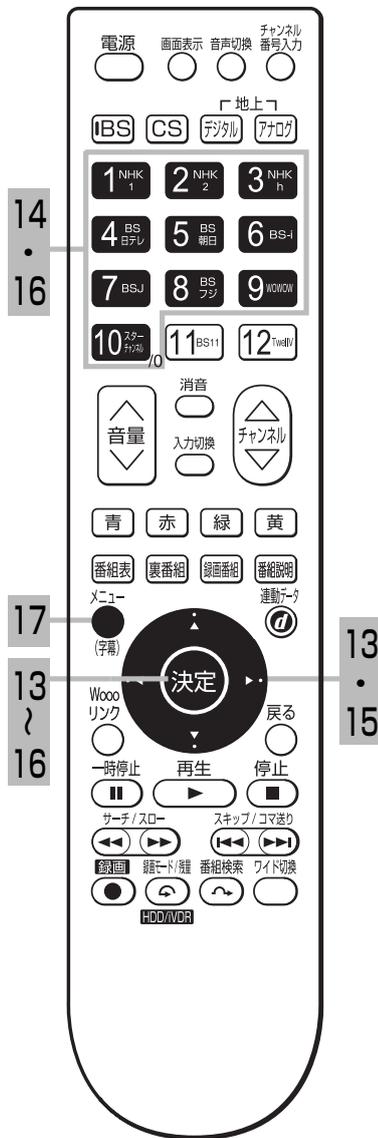
12 で「手動」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: 111.222.33.44
サブネットマスク	: 111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	: 111.222.33.44
DNSサーバ取得	: 自動
DNSサーバ1	: ---.---.---.---
DNSサーバ2	: ---.---.---.---
MACアドレス : 00-B1-30-42-1D-22	

自動
 手動

(次ページにつづく)

ISP(プロバイダー)を設定する(つづき)



13 で「DNS プライマリ」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	手動
IPアドレス	111.222.33.44
サブネットマスク	111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	111.222.33.44
DNSサーバ取得	手動
DNSプライマリ	---.---.---.---
DNSセカンダリ	---.---.---.---
MACアドレス	00-B1-30-42-1D-22

14 数字ボタンでDNSプライマリを設定し、決定ボタンを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: 111.222.33.44
サブネットマスク	: 111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	: 111.222.33.44
DNSサーバ取得	: 手動
DNSプライマリ	: ■ ---.---.---.---
DNSセカンダリ	: ---.---.---.---
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

15 で「DNS セカンダリ」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	手動
IPアドレス	111.222.33.44
サブネットマスク	111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	111.222.33.44
DNSサーバ取得	手動
DNSプライマリ	111.222.33.44
DNSセカンダリ	■ ---.---.---.---
MACアドレス	00-B1-30-42-1D-22

16 数字ボタンでDNSセカンダリを設定し、決定ボタンを押す

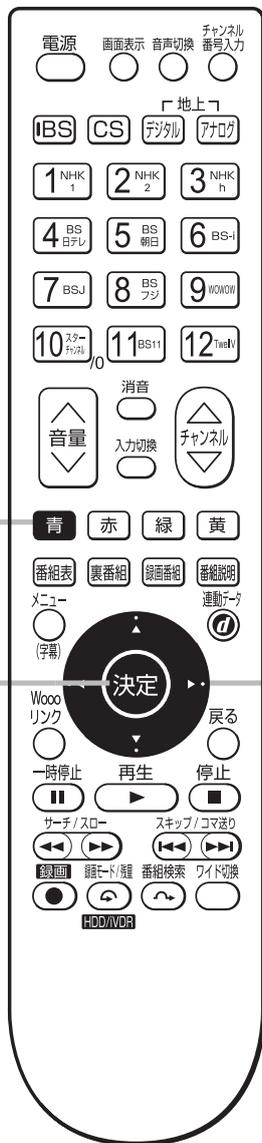
通信設定	
ISP設定	
IPアドレス取得	: 手動
IPアドレス	: 111.222.33.44
サブネットマスク	: 111.222.33.44
デフォルトゲートウェイアドレス	: 111.222.33.44
DNSサーバ取得	: 手動
DNSプライマリ	: 111.222.33.44
DNSセカンダリ	: ■ ---.---.---.---
MACアドレス	: 00-B1-30-42-1D-22

17 メニューボタンを押し、メニューを消す

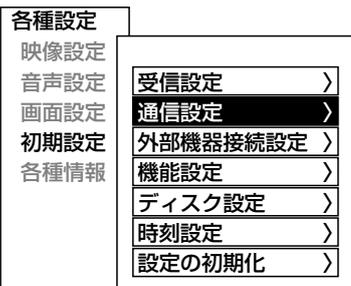
LAN を設定する

お買い上げ時は、通信設定は「自動」に設定してあります。
通信が正しく行われないうち以外は、「自動」でお使いください。
ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。

72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 上下で「通信設定」を選び、決定または決定ボタンを押す



2 上下で「ISP設定」を選び、決定または決定ボタンを押す

ISP設定画面が表示されます。

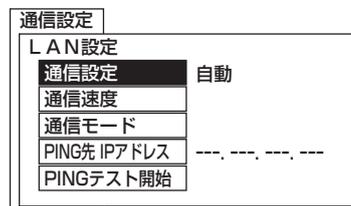


3 青 ボタンを押す

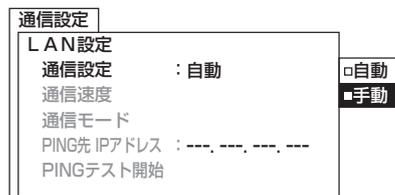
LAN設定画面が表示されます。



4 上下で「通信設定」を選び、決定または決定ボタンを押す



5 上下で「手動」を選び、決定または決定ボタンを押す



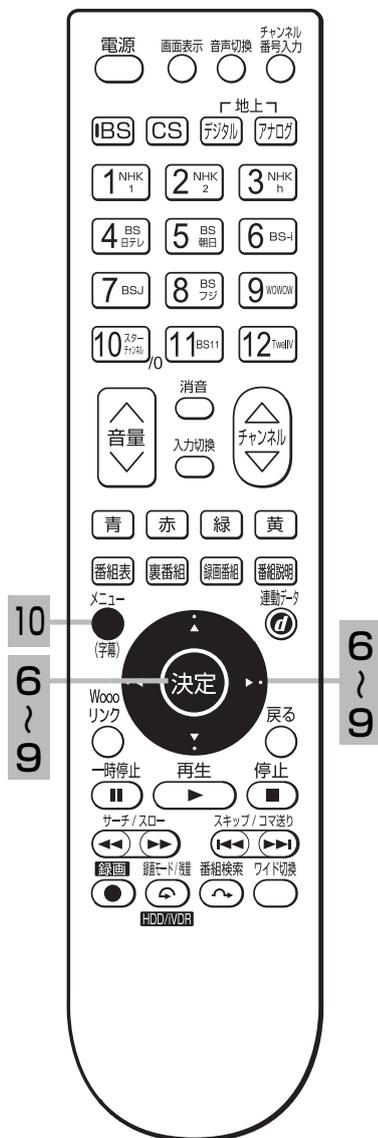
お買い上げ時は「自動」に設定されています。

(次ページにつづく)

お知らせ

- 通信設定を「手動」にしたときの通信速度と通信モードの設定については、LAN端子に接続したADSLモデムやケーブルモデムの取扱説明書をご覧ください。
- LAN接続中にLANの設定を変更すると、LAN回線が切断されます。その場合はもう一度LAN接続を行ってください。

LAN を設定する (つづき)



6 で「通信速度」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
LAN設定	
通信設定	手動
通信速度	100Mbps
通信モード	全二重
PING先 IPアドレス	---.---.---.---
PINGテスト開始	

7 で「100Mbps」または「10Mbps」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
LAN設定	
通信設定	: 手動
通信速度	: 100Mbps
通信モード	: 全二重
PING先 IPアドレス	: ---.---.---.---
PINGテスト開始	

- 100Mbps
- 10Mbps

8 で「通信モード」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
LAN設定	
通信設定	手動
通信速度	100Mbps
通信モード	全二重
PING先 IPアドレス	---.---.---.---
PINGテスト開始	

9 で「全二重」または「半二重」を選び、 または決定ボタンを押す

通信設定	
LAN設定	
通信設定	: 手動
通信速度	: 100Mbps
通信モード	: 全二重
PING先 IPアドレス	: ---.---.---.---
PINGテスト開始	

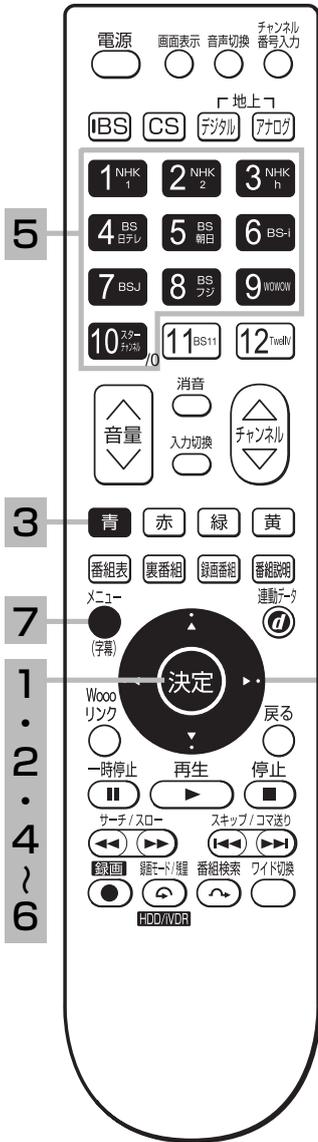
- 全二重
- 半二重

10 メニューボタンを押し、メニューを消す

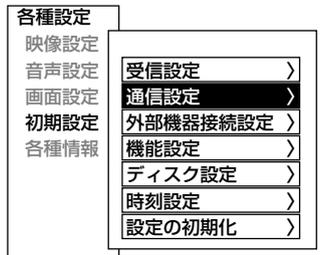
LAN 接続機器との接続確認をする

LAN 接続された機器の IP アドレスを指定することで接続確認をすることができます。

⑦の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



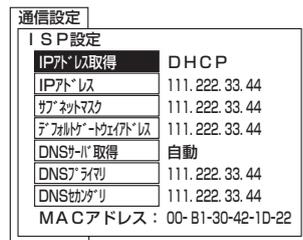
1 ①で「通信設定」を選び、②または決定ボタンを押す



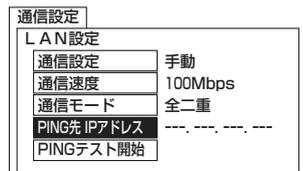
2 ③で「ISP 設定」を選び、④または決定ボタンを押す
ISP 設定画面が表示されます。



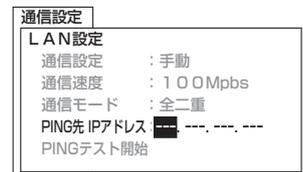
3 ⑤青 ボタンを押す
LAN 設定画面が表示されます。



4 ⑥で「PING先IPアドレス」を選び、⑦または決定ボタンを押す

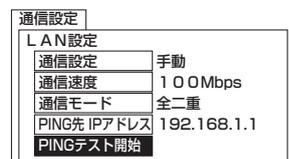


5 数字ボタンで IP アドレスを設定し、決定ボタンを押す



6 ⑧で「PING テスト開始」を選び、決定ボタンを押す

- テストの結果、応答があれば「OK」、応答が無い場合は「NG」と表示されます。
- PING 先 IP アドレスが未設定の時はテスト開始できません。



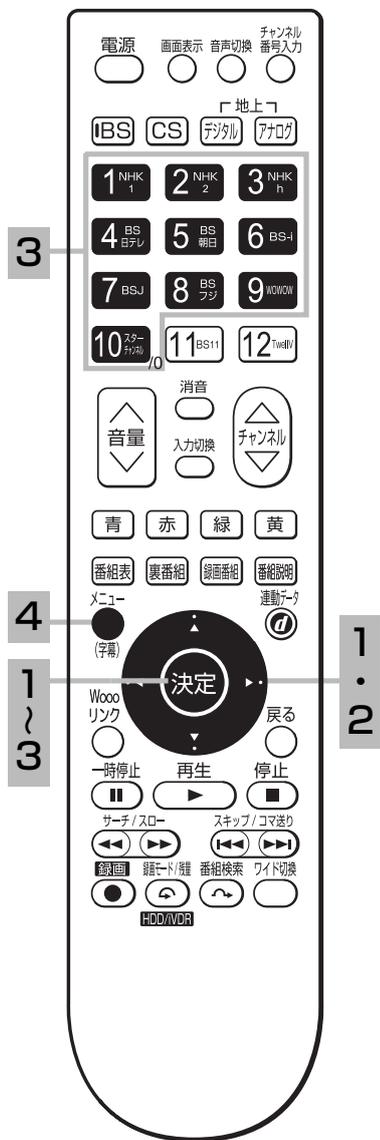
7 メニューボタンを押し、メニューを消す

受信できるチャンネルを設定する

お住まいの地域に合わせて受信設定をする

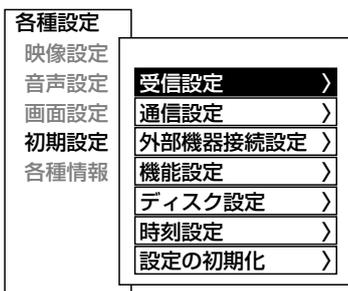
郵便番号を設定する

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。また、地上アナログ放送の受信チャンネルも自動的に設定されます。



[72]の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

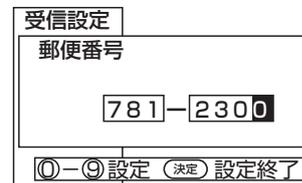
1 上下の矢印で「受信設定」を選び、決定ボタンまたは右の矢印を押す



2 上下の矢印で「郵便番号」を選び、決定ボタンまたは右の矢印を押す
郵便番号設定画面が表示されます。



3 お住まいの地域の郵便番号（7桁）を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

- 郵便番号、地域番号を消去する場合は全て「0」を設定し、決定ボタンを押します。
- 郵便番号を入力している途中で修正するときは、決定ボタンをくり返し押し、修正したいところまで戻してください。

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

地域番号によるチャンネルの合わせかた

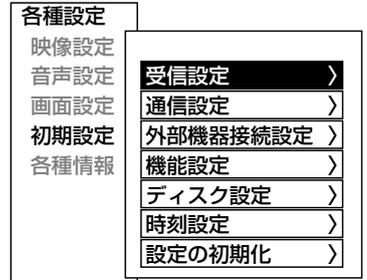
お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は、「マニュアルによるチャンネルの合わせかた」[98](#)をご覧ください。



1 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる
[92](#)~[97](#)

[72](#)の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

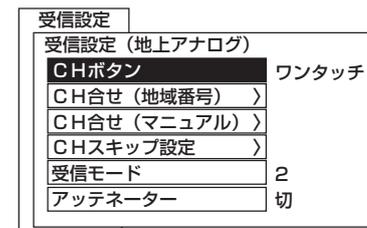
2 で「受信設定」を選び、 または決定ボタンを押す



3 で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、 または決定ボタンを押す



4 で「CH ボタン」を選び、 または決定ボタンを押す

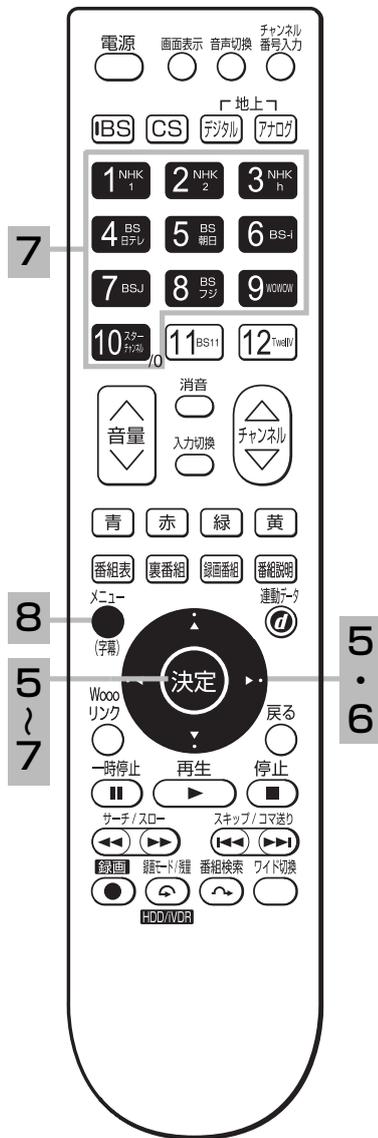


(次ページにつづく)

受信できるものに設定する

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

地域番号によるチャンネルの合わせかた (つづき)



5 で「ワンタッチ」を選び、 または決定ボタンを押す

受信設定	
受信設定 (地上アナログ)	
CHボタン	: ワンタッチ ワンタッチ
CH合せ (地域番号)	: 010キー
CH合せ (マニュアル)	
CHスキップ設定	
受信モード	: 2
アッテネーター	: 切

- 通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：リモコンのチャンネルボタンを1回押すだけで選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。[103](#)

6 で「CH 合せ (地域番号)」を選び、 または決定ボタンを押す

受信設定	
受信設定 (地上アナログ)	
CHボタン	: ワンタッチ
CH合せ (地域番号)	: >
CH合せ (マニュアル)	: >
CHスキップ設定	: >
受信モード	: 2
アッテネーター	: 切

× モ

お買い上げ時の設定に戻すには、手順 **7** で「000」([10](#)₀₀ → [10](#)₀₀ → [10](#)₀₀) を入力します。

地域番号の入力について

7 の操作のときに、頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。

003 のとき



013 のとき



7 【地域番号一覧表】 92～97を参照して、チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す



8 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

- 一覧表の都市名にお住いの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた（マニュアル） 99によって設定を行ってください。
一部の放送局（●マーク）は、CH スキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CH スキップ設定 106を「スキップしない」に設定してください。
- 地上デジタル放送用のチャンネルを確保するために、一部のアナログ放送局（中継局）のチャンネルを変更する作業が行われています。一部の対象となる地域では、従来のチャンネル配置に加え、新しいチャンネル配置を記載しておりますので、これらの地域にお住まいの方で、チャンネル受信ができない場合は、新しいチャンネル配置の地域番号（※マーク）で設定を行ってください。
（例）宇都宮 009（従来のチャンネル配置）
宇都宮※ 141（新しいチャンネル配置）

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

〔地域番号一覧表〕

(2008年9月現在)

() 内の数字は表示番号を示します。
 () の表示がない場合は受信チャンネル番号が表示番号になります。

お知らせ

「地上テレビジョン放送のデジタル化」に際し、一部の地域では、チャンネルの変更が行なわれる場合があります。一部の対象となる地域については、従来のチャンネル配置に加え、新しいチャンネル配置も記載しています。(※マーク)

都道府県	チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都市名	地域番号	受信チャンネル放送局名												
北海道	札幌(江別)	001	1 HBC 北海道放送		3 NHK 総合	17 TVH	5 STV 札幌テレビ			27 UHB		35 HTB 北海道テレビ	12 NHK 教育	
	旭川	048		2 NHK 教育		33 TVH	37 UHB	39 HTB 北海道テレビ	7 STV 札幌テレビ		9 NHK 総合		11 HBC 北海道放送	
	北見	049		2 NHK 教育					7 STV 札幌テレビ	53 HBC 北海道放送	9 NHK 総合	59 UHB	61 HTB 北海道テレビ	
	帯広	050				4 NHK 総合		6 HBC 北海道放送	32 UHB		34 HTB 北海道テレビ	10 STV 札幌テレビ	12 NHK 教育	
	釧路	051		2 NHK 教育	39 HTB 北海道テレビ	41 UHB			7 STV 札幌テレビ		9 NHK 総合		11 HBC 北海道放送	
	函館	052	21 TVH	27 UHB	35 HTB 北海道テレビ	4 NHK 総合		6 HBC 北海道放送				10 NHK 教育		12 STV 札幌テレビ
	苫小牧	066	47 TVH	49 NHK 教育	51 NHK 総合	53 UHB	55 HBC 北海道放送	57 STV 札幌テレビ	61 HTB 北海道テレビ					
	小樽	067		2 NHK 教育		4 HTB 北海道テレビ			7 STV 札幌テレビ		9 HBC 北海道放送	24 TVH	11 NHK 総合	26 UHB
	室蘭	068		2 NHK 教育	29 TVH	37 UHB	39 HTB 北海道テレビ		7 STV 札幌テレビ		9 NHK 総合		11 HBC 北海道放送	
	名寄	100	24 HTB 北海道テレビ		26 UHB	4 NHK 総合		6 STV 札幌テレビ				10 HBC 北海道放送		12 NHK 教育
	稚内	101				22 STV 札幌テレビ	24 HTB 北海道テレビ	26 UHB	28 NHK 総合	30 NHK 教育		10 HBC 北海道放送		
	網走	102	1 HBC 北海道放送		3 NHK 総合		5 STV 札幌テレビ		27 UHB		35 HTB 北海道テレビ			12 NHK 教育
青森	青森(弘前)	002	1 RAB 青森放送		3 NHK 総合		5 NHK 教育		34 青森朝日 放送		38 ATV 青森テレビ			
	八戸	053				31 青森朝日 放送		33 ATV 青森テレビ	7 NHK 教育		9 NHK 総合	11 RAB 青森放送		
	むつ	103			4 NHK 総合			56 青森朝日 放送		58 ATV 青森テレビ	10 RAB 青森放送		12 NHK 教育	
岩手	盛岡	003			4 NHK 総合			6 IBC テレビ		8 NHK 教育		33 めんこい テレビ	35 岩手朝日 テレビ	
	釜石	104		2 NHK 総合		58 テレビ 岩手		60 めんこい テレビ		62 岩手朝日 テレビ	10 IBC テレビ		12 NHK 教育	
	二戸	105		2 IBC テレビ			5 NHK 総合		27 岩手朝日 テレビ	29 めんこい テレビ	37 テレビ 岩手		12 NHK 教育	
宮城	仙台	004	1 TBC テレビ		3 NHK 総合		5 NHK 教育		32 KHB 東日本放送		34 ミヤギ テレビ		12 仙台放送	
	石巻	106	59 TBC テレビ		51 NHK 総合		49 NHK 教育		61 KHB 東日本放送		55 ミヤギ テレビ		57 仙台放送	
	気仙沼	107		2 NHK 総合		4 TBC テレビ		6 仙台放送	37 ミヤギ テレビ	43 KHB 東日本放送		10 NHK 教育		
秋田	秋田	005		2 NHK 教育					31 AAB 秋田 朝日放送	37 AKT 秋田テレビ	9 NHK 総合		11 ABS 秋田放送	
	大館	054				4 NHK 総合	57 AKT 秋田テレビ	6 ABS 秋田放送		8 NHK 教育			59 AAB 秋田 朝日放送	
	大曲(横手)	108		43 NHK 教育					41 AAB 秋田 朝日放送	51 AKT 秋田テレビ	45 NHK 総合		47 ABS 秋田放送	

チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
山形	山形	006			4 NHK 教育		36 テレビ ユー山形		8 NHK 総合		10 YBC 山形放送	30 さくらんぼ テレビ	38 YTS 山形テレビ	
	鶴岡 (酒田)	055	1 YBC 山形放送		3 NHK 総合		6 NHK 教育		22 テレビ ユー山形		39 YTS 山形テレビ		24 さくらんぼ テレビ	
	米沢	109			50 NHK 教育		56 テレビ ユー山形		52 NHK 総合		54 YBC 山形放送	60 さくらんぼ テレビ	58 YTS 山形テレビ	
福島	福島 (郡山)	007		2 NHK 教育		31 テレビ ユー福島		33 福島中央 テレビ	35 KFB 福島放送	9 NHK 総合		11 福島 テレビ		
	会津若松	056	1 NHK 総合		3 NHK 教育		6 福島 テレビ		37 福島中央 テレビ	41 KFB 福島放送			47 テレビ ユー福島	
	いわき	057		32 テレビ ユー福島		4 NHK 総合		34 福島中央 テレビ	8 福島 テレビ		10 NHK 教育		36 KFB 福島放送	
茨城	水戸	008	44(1) NHK 総合		46(3) NHK 教育	42(4) 日本 テレビ	40(6) TBS		38(8) フジ テレビジョン		36(10) テレビ 朝日		32(12) テレビ 東京	
	日立 (ひたちなか)	069	52(1) NHK 総合		50(3) NHK 教育	54(4) 日本 テレビ	56(6) TBS		58(8) フジ テレビジョン		60(10) テレビ 朝日		62(12) テレビ 東京	
栃木	宇都宮	009	29(1) NHK 総合		27(3) NHK 教育	25(4) 日本 テレビ	23(6) TBS	● 31 とちぎ テレビ	21(8) フジ テレビジョン		19(10) テレビ 朝日		17(12) テレビ 東京	
	宇都宮※	141	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	55(6) TBS	● 31 とちぎ テレビ	57(8) フジ テレビジョン		41(10) テレビ 朝日		44(12) テレビ 東京	
	矢板	070	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	55(6) TBS	● 33(31) とちぎ テレビ	57(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京	
	矢板※	142	40(1) NHK 総合		30(3) NHK 教育	36(4) 日本 テレビ	42(6) TBS	● 33(31) とちぎ テレビ	45(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京	
群馬	前橋 (高崎)	010	52(1) NHK 総合		50(3) NHK 教育	54(4) 日本 テレビ	56(6) TBS		58(8) フジ テレビジョン		60(10) テレビ 朝日	● 48 群馬 テレビ	62(12) テレビ 東京	
	桐生	071	43(1) NHK 総合		45(3) NHK 教育	39(4) 日本 テレビ	37(6) TBS		35(8) フジ テレビジョン		33(10) テレビ 朝日	● 41(48) 群馬 テレビ	31(12) テレビ 東京	
	桐生※	143	51(1) NHK 総合		57(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	55(6) TBS		35(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日	● 41(48) 群馬 テレビ	61(12) テレビ 東京	
埼玉	さいたま	011	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本 テレビ	● 14 東京 MX テレビ	6 TBS	8 フジ テレビジョン	● 38 テレ玉	10 テレビ 朝日		12 テレビ 東京	
	熊谷 (児玉)	072	33(1) NHK 総合		35(3) NHK 教育	25(4) 日本 テレビ	23(6) TBS		21(8) フジ テレビジョン	● 28(38) テレ玉	19(10) テレビ 朝日		17(12) テレビ 東京	
	熊谷 (児玉)※	144	51(1) NHK 総合		35(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	55(6) TBS		57(8) フジ テレビジョン	● 30(38) テレ玉	59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京	
	秩父	110	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	55(6) TBS		57(8) フジ テレビジョン	● 47(38) テレ玉	59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京	
	秩父※	145	14(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	16(4) 日本 テレビ	18(6) TBS		29(8) フジ テレビジョン	● 47(38) テレ玉	38(10) テレビ 朝日		44(12) テレビ 東京	
千葉	千葉	012	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本 テレビ	● 14 東京 MX テレビ	6 TBS	8 フジ テレビジョン		10 テレビ 朝日	● 46 チバ テレビ	12 テレビ 東京	
	銚子	111	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	55(6) TBS		57(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日	● 39(46) チバ テレビ	61(12) テレビ 東京	
東京	23区	013	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本 テレビ	● 14 東京 MX テレビ	6 TBS	● 38 テレ玉	8 フジ テレビジョン	● 42 tvk	10 テレビ 朝日	● 46 チバ テレビ	12 テレビ 東京
	八王子	073	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	● 47(14) 東京 MX テレビ	55(6) TBS	57(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京	
	八王子※	146	33(1) NHK 総合		29(3) NHK 教育	35(4) 日本 テレビ	● 40(14) 東京 MX テレビ	37(6) TBS	31(8) フジ テレビジョン		45(10) テレビ 朝日		62(12) テレビ 東京	
	多摩	074	30(1) NHK 総合		32(3) NHK 教育	26(4) 日本 テレビ	● 28(14) 東京 MX テレビ	24(6) TBS	22(8) フジ テレビジョン		20(10) テレビ 朝日		18(12) テレビ 東京	
	多摩※	147	49(1) NHK 総合		47(3) NHK 教育	51(4) 日本 テレビ	● 61(14) 東京 MX テレビ	53(6) TBS	55(8) フジ テレビジョン		57(10) テレビ 朝日		59(12) テレビ 東京	

受信できるチャンネル

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

	チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名										
神奈川県	横浜みなと	112	52(1) NHK 総合		50(3) NHK 教育	54(4) 日本 テレビ		56(6) TBS		58(8) フジ テレビジョン	●48(42) tvk	60(10) テレビ 朝日	62(12) テレビ 東京
	横浜	014	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本 テレビ	●14 東京MX テレビ	6 TBS		8 フジ テレビジョン	●42 tvk	10 テレビ 朝日	12 テレビ 東京
	平塚 (茅ヶ崎)	075	33(1) NHK 総合		29(3) NHK 教育	35(4) 日本 テレビ		37(6) TBS		39(8) フジ テレビジョン	●31(42) tvk	41(10) テレビ 朝日	43(12) テレビ 東京
	小田原	076	52(1) NHK 総合		50(3) NHK 教育	54(4) 日本 テレビ		56(6) TBS		58(8) フジ テレビジョン	●46(42) tvk	60(10) テレビ 朝日	62(12) テレビ 東京
	秦野	077	47(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	51(4) 日本 テレビ		53(6) TBS		55(8) フジ テレビジョン	●61(42) tvk	57(10) テレビ 朝日	59(12) テレビ 東京
新潟県	新潟 (長岡)	015			21 新潟 テレビ21	5 BSN	29 TeNY テレビ新潟		8 NHK 総合		35 NST		12 NHK 教育
	上越	078	1 NHK 教育		3 NHK 総合		27 TeNY テレビ新潟		33 NST		10 BSN		37 新潟 テレビ21
富山県	富山	016	1 KNB 北日本放送		3 NHK 総合				32 チューリップ テレビ		10 NHK 教育		34 BBT 富山テレビ
	高岡	079	50 KNB 北日本放送		48 NHK 総合				42 チューリップ テレビ		46 NHK 教育		44 BBT 富山テレビ
石川県	金沢 (小松)	017			4 NHK 総合		6 MRO	25 北陸朝日 放送	8 NHK 教育		33 テレビ 金沢		37 石川 テレビ
	七尾	115				5 NHK 教育		59 北陸朝日 放送		9 NHK 総合	57 テレビ 金沢	11 MRO	55 石川 テレビ
福井県	福井	018			3 NHK 教育					9 NHK 総合		11 FBC テレビ	39 福井 テレビ
	敦賀	116			38 福井 テレビ		6 NHK 総合		8 FBC テレビ				12 NHK 教育
山梨県	甲府	019	1 NHK 総合		3 NHK 教育	5 YBS 山梨放送	37 UTY						
長野県	長野1	113		44(2) NHK 総合		50(20) a b n長野 朝日放送		40(30) テレビ 信州	42(38) NBS 長野放送	46(9) NHK 教育		48(11) SBC 信越放送	
	長野2	020		2 NHK 総合		20 a b n長野 朝日放送		30 テレビ 信州	38 NBS 長野放送	9 NHK 教育		11 SBC 信越放送	
	飯田	058	40 NBS 長野放送		3 NHK 教育	4 NHK 総合		6 SBC 信越放送	42 テレビ 信州		44 a b n長野 朝日放送		
	松本	080		44 NHK 総合		50 a b n長野 朝日放送		48 テレビ 信州	42 NBS 長野放送	46 NHK 教育		40 SBC 信越放送	
	岡谷 (諏訪)	114			4 NHK 総合		6 SBC 信越放送		8 NHK 教育		47 NBS 長野放送	59 テレビ 信州	61 a b n長野 朝日放送
岐阜県	岐阜 (大垣)	021	1 東海 テレビ		3 NHK 総合		5 CBC		35 中京 テレビ	25 テレビ 愛知	9 NHK 教育	11 メ〜テレ	37 岐阜 テレビ
	高山	117		2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 CBC		8 東海 テレビ		26 中京 テレビ	38 岐阜 テレビ
	中津川	118		26 中京 テレビ		4 NHK 総合		6 メ〜テレ		8 CBC		10 東海 テレビ	28 岐阜 テレビ
静岡県	静岡 (清水)	022		2 NHK 教育		31 静岡第一 テレビ	33 静岡朝日 テレビ	35 テレビ 静岡		9 NHK 総合		11 SBS	
	浜松	059			4 NHK 総合		6 SBS		8 NHK 教育	28 静岡朝日 テレビ	30 静岡第一 テレビ		34 テレビ 静岡
	富士 (富士宮)	081		54 NHK 教育		27 静岡第一 テレビ		29 静岡朝日 テレビ		52 NHK 総合		41 SBS	39 テレビ 静岡
	沼津 (三島)	082		51 NHK 教育		61 静岡第一 テレビ		57 静岡朝日 テレビ		53 NHK 総合		55 SBS	59 テレビ 静岡
	藤枝	119	42 NHK 総合		44 NHK 教育		40 SBS		24 静岡第一 テレビ		26 静岡朝日 テレビ		38 テレビ 静岡

チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
静岡	島田	083	15(1) NHK 総合		18(3) NHK 教育		22(5) SBS			48 静岡第一 テレビ		50 静岡朝日 テレビ	58 テレビ 静岡	
	島田※	150	56(1) NHK 総合		54(3) NHK 教育		62(5) SBS			48 静岡第一 テレビ		50 静岡朝日 テレビ	58 テレビ 静岡	
愛知	名古屋	023	1 東海 テレビ		3 NHK 総合		5 CBC		25 テレビ 愛知	●37 岐阜 テレビ	9 NHK 教育	●33 三重 テレビ	11 メ〜テレ	35 中京 テレビ
	豊橋 (豊川)	084	56(1) 東海 テレビ		54(3) NHK 総合		62(5) CBC		52(25) テレビ 愛知		50(9) NHK 教育		60(11) メ〜テレ	58(35) 中京 テレビ
	豊田	085	57(1) 東海 テレビ		53(3) NHK 総合		55(5) CBC		49(25) テレビ 愛知		51(9) NHK 教育		61(11) メ〜テレ	59(35) 中京 テレビ
	蒲郡田原	120	38(1) 東海 テレビ		44(3) NHK 総合		36(5) CBC		32(25) テレビ 愛知		46(9) NHK 教育		42(11) メ〜テレ	40(35) 中京 テレビ
三重	津	024	1 東海 テレビ		3 NHK 総合		5 CBC		25 テレビ 愛知		9 NHK 教育	33 三重 テレビ	11 メ〜テレ	35 中京 テレビ
	伊勢	086	57(1) 東海 テレビ		53(3) NHK 総合		55(5) CBC				49(9) NHK 教育	59(33) 三重 テレビ	61(11) メ〜テレ	47(35) 中京 テレビ
	名張 (伊賀)	121	52 NHK 総合	2 NHK 総合	54 中京 テレビ	4 MBS 毎日放送	56 メ〜テレ	6 ABC テレビ	58 三重 テレビ	8 関西 テレビ	60 CBC	よみうり テレビ	62 東海 テレビ	12 NHK 教育
滋賀	大津	025		28(2) NHK 総合		36(4) MBS 毎日放送		38(6) ABC テレビ		40(8) 関西 テレビ	●34 KBS 京都	42(10) よみうり テレビ	30 BBC びわ湖放送	46(12) NHK 教育
	彦根	087		52(2) NHK 総合		54(4) MBS 毎日放送		58(6) ABC テレビ		60(8) 関西 テレビ	●34 KBS 京都	62(10) よみうり テレビ	56(30) BBC びわ湖放送	50(12) NHK 教育
京都	京都	026		2 NHK 総合		4 MBS 毎日放送	●19 テレビ 大阪	6 ABC テレビ	●26 奈良 テレビ	8 関西 テレビ	34 KBS 京都	10 よみうり テレビ	●36 サン テレビ	12 NHK 教育
	舞鶴1	122		43(2) NHK 総合		33(4) MBS 毎日放送		35(6) ABC テレビ		39(8) 関西 テレビ	37(34) KBS 京都	41(10) よみうり テレビ		45(12) NHK 教育
	舞鶴2	123		51(2) NHK 総合		53(4) MBS 毎日放送		55(6) ABC テレビ		59(8) 関西 テレビ	57(34) KBS 京都	61(10) よみうり テレビ		49(12) NHK 教育
	福知山	124		50(2) NHK 総合		54(4) MBS 毎日放送	56(34) KBS 京都	58(6) ABC テレビ		60(8) 関西 テレビ		62(10) よみうり テレビ		52(12) NHK 教育
	宮津	125		43(2) NHK 総合		33(4) MBS 毎日放送		35(6) ABC テレビ		37(8) 関西 テレビ	39(34) KBS 京都	41(10) よみうり テレビ		45(12) NHK 教育
大阪	大阪	027		2 NHK 総合		4 MBS 毎日放送	19 テレビ 大阪	6 ABC テレビ	●30 テレビ 和歌山	8 関西 テレビ	●34 KBS 京都	10 よみうり テレビ	●36 サン テレビ	12 NHK 教育
兵庫	神戸	028		2 NHK 総合	36 サン テレビ	4 MBS 毎日放送	●19 テレビ 大阪	6 ABC テレビ	●30 テレビ 和歌山	8 関西 テレビ	●34 KBS 京都	10 よみうり テレビ		12 NHK 教育
	神戸北	130		28(2) NHK 総合	36 サン テレビ	18(4) MBS 毎日放送	19 テレビ 大阪	20(6) ABC テレビ		22(8) 関西 テレビ		24(10) よみうり テレビ		26(12) NHK 教育
	神戸北※	148		28(2) NHK 総合	36 サン テレビ	31(4) MBS 毎日放送	19 テレビ 大阪	41(6) ABC テレビ		43(8) 関西 テレビ		47(10) よみうり テレビ		45(12) NHK 教育
	川西1	131		29(2) NHK 総合	33(36) サン テレビ	35(4) MBS 毎日放送	21(19) テレビ 大阪	37(6) ABC テレビ		39(8) 関西 テレビ		41(10) よみうり テレビ		31(12) NHK 教育
	川西2	132		49(2) NHK 総合	53(36) サン テレビ	55(4) MBS 毎日放送	47(19) テレビ 大阪	57(6) ABC テレビ		59(8) 関西 テレビ		61(10) よみうり テレビ		51(12) NHK 教育
	姫路	088		50(2) NHK 総合	56(36) サン テレビ	54(4) MBS 毎日放送		58(6) ABC テレビ		60(8) 関西 テレビ		62(10) よみうり テレビ		52(12) NHK 教育
	明石 (加古川)	089		51(2) NHK 総合	55(36) サン テレビ	53(4) MBS 毎日放送	●19 テレビ 大阪	57(6) ABC テレビ		59(8) 関西 テレビ		61(10) よみうり テレビ		49(12) NHK 教育
	三木	090		44(2) NHK 総合	36 サン テレビ	34(4) MBS 毎日放送		38(6) ABC テレビ		40(8) 関西 テレビ		42(10) よみうり テレビ		46(12) NHK 教育
奈良	奈良 (橿原)	029		2 NHK 総合		4 MBS 毎日放送	●19 テレビ 大阪	6 ABC テレビ		8 関西 テレビ	55 奈良 テレビ	10 よみうり テレビ	●34 KBS 京都	12 NHK 教育
	五条	126		43(2) NHK 総合		33(4) MBS 毎日放送		35(6) ABC テレビ		37(8) 関西 テレビ	41(55) 奈良 テレビ	39(10) よみうり テレビ		45(12) NHK 教育

受信できるチャンネル

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

	チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
和歌山	和歌山	030		32(2) NHK 総合		42(4) MBS 毎日放送		44(6) ABC テレビ		46(8) 関西 テレビ		48(10) よみうり テレビ	30 テレビ 和歌山	26(12) NHK 教育
	和歌山※	149		32(2) NHK 総合		42(4) MBS 毎日放送		44(6) ABC テレビ		46(8) 関西 テレビ		48(10) よみうり テレビ	30 テレビ 和歌山	25(12) NHK 教育
	田辺 (白浜)	127		50(2) NHK 総合		54(4) MBS 毎日放送		58(6) ABC テレビ		60(8) 関西 テレビ		62(10) よみうり テレビ	56(30) テレビ 和歌山	52(12) NHK 教育
	田辺 (槇山)	128		16(2) NHK 総合		22(4) MBS 毎日放送		25(6) ABC テレビ		27(8) 関西 テレビ		29(10) よみうり テレビ	20(30) テレビ 和歌山	18(12) NHK 教育
	御坊	129		49(2) NHK 総合		53(4) MBS 毎日放送		57(6) ABC テレビ		59(8) 関西 テレビ		61(10) よみうり テレビ	55(30) テレビ 和歌山	51(12) NHK 教育
鳥取	鳥取	031	1 日本海 テレビ		3 NHK 総合	4 NHK 教育						22 BSS テレビ		24 山陰中央 テレビ
島根	松江	032	30 日本海 テレビ					6 NHK 総合		34 山陰中央 テレビ		10 BSS テレビ		12 NHK 教育
	浜田	061		2 NHK 総合	54 日本海 テレビ		5 BSS テレビ		58 山陰中央 テレビ	9 NHK 教育				
岡山	岡山 (倉敷)	033	23 テレビ せとうち	25 KSB 瀬戸 内海放送	3 NHK 教育		5 NHK 総合		35 OHK テレビ		9 RNC 西日本テレビ		11 RSK テレビ	
	津山	133		2 NHK 総合					7 RSK テレビ	56 テレビ せとうち	58 RNC 西日本テレビ	60 OHK テレビ	62 KSB 瀬戸 内海放送	12 NHK 教育
	笠岡	134		2 NHK 総合		4 NHK 教育		6 RSK テレビ		17 RNC 西日本テレビ		19 テレビ せとうち	21 KSB 瀬戸 内海放送	60 OHK テレビ
	笠岡※	151		2 NHK 総合		4 NHK 教育		6 RSK テレビ		34 RNC 西日本テレビ		22 テレビ せとうち	55 KSB 瀬戸 内海放送	60 OHK テレビ
広島	広島	034	31 TSS		3 NHK 総合	4 RCC テレビ			7 NHK 教育			35 広島ホーム テレビ		12 広島 テレビ
	福山	060			3 NHK 教育		5 NHK 総合	54 TSS	7 RCC テレビ		57 広島ホーム テレビ		11 広島 テレビ	
	尾道	135	1 NHK 総合		24 広島ホーム テレビ		26 TSS		7 NHK 教育			10 RCC テレビ		12 広島 テレビ
	呉	091	1 NHK 教育		24 広島ホーム テレビ		5 広島 テレビ		26 TSS		9 RCC テレビ		11 NHK 総合	
山口	山口	035	1 NHK 教育			28 YAB 山口朝日			38 TYS テレビ山口		9 NHK 総合		11 KRY 山口放送	
	下関	092		2 KBC九州 朝日放送	33 TYS テレビ山口	4 KRY 山口放送	35 FBS 福岡放送	6 NHK 総合	39 NHK 総合	8 RKB 毎日放送	23 TVQ 九州放送	10 TNC テレビ西日本	21 YAB 山口朝日	12 NHK 教育
	宇部	093	14 NHK 教育				31 YAB 山口朝日		20 TYS テレビ山口		16 NHK 総合		18 KRY 山口放送	
	宇部※	152	55 NHK 教育				24 YAB 山口朝日		44 TYS テレビ山口		58 NHK 総合		61 KRY 山口放送	
	岩国	094			3 NHK 総合	4 RCC テレビ	31 TSS	35 広島ホーム テレビ	7 NHK 教育		28 YAB 山口朝日	22 TYS テレビ山口	11 KRY 山口放送	12 広島 テレビ
	岩国※	153			3 NHK 総合	4 RCC テレビ	31 TSS	35 広島ホーム テレビ	7 NHK 教育		28 YAB 山口朝日	62 TYS テレビ山口	11 KRY 山口放送	12 広島 テレビ
徳島	徳島	036	1 四国放送		3 NHK 総合	4 MBS 毎日放送		6 ABC テレビ		8 関西 テレビ		10 よみうり テレビ		12 NHK 教育
香川	高松	037	19 テレビ せとうち	33 KSB 瀬戸 内海放送	39 NHK 教育		37 NHK 総合		31 OHK テレビ		41 RNC 西日本テレビ		29 RSK テレビ	
	丸亀	095	16 テレビ せとうち	42 KSB 瀬戸 内海放送	40 NHK 教育		44 NHK 総合		22 OHK テレビ		20 RNC 西日本テレビ		18 RSK テレビ	
	丸亀※	154	46 テレビ せとうち	42 KSB 瀬戸 内海放送	40 NHK 教育		44 NHK 総合		52 OHK テレビ		50 RNC 西日本テレビ		48 RSK テレビ	

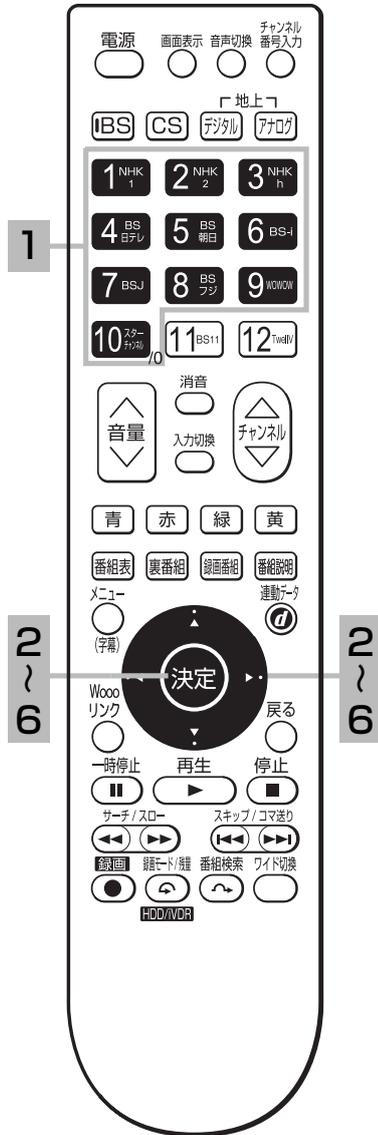
チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル放送局名											
愛媛	松山	038		2 NHK 教育		25 愛媛朝日	29 あい テレビ	6 NHK 総合	●31 TSS	37 テレビ 愛媛	●35 広島ホーム テレビ	10 南海放送		
	新居浜	062		2 NHK 総合		4 NHK 教育	14 愛媛朝日	6 南海放送	●42 KSB 瀬戸 内海放送	36 テレビ 愛媛	●9 RNC 西日本テレビ	27 あい テレビ	●11 RSK テレビ	
	新居浜※	155		2 NHK 総合		4 NHK 教育	14 愛媛朝日	6 南海放送	●42 KSB 瀬戸 内海放送	36 テレビ 愛媛	●9 RNC 西日本テレビ	16 あい テレビ	●11 RSK テレビ	
	今治	096		30 NHK 教育		14 愛媛朝日	27 あい テレビ	32 NHK 総合	●42 KSB 瀬戸 内海放送	36 テレビ 愛媛	●9 RNC 西日本テレビ	34 南海放送	●11 RSK テレビ	
	今治※	158		55 NHK 教育		14 愛媛朝日	16 あい テレビ	58 NHK 総合	●42 KSB 瀬戸 内海放送	36 テレビ 愛媛	●9 RNC 西日本テレビ	34 南海放送	●11 RSK テレビ	
	宇和島	136	1 NHK 教育			16 愛媛朝日		6 NHK 総合	32 テレビ 愛媛		34 あい テレビ	10 南海放送		
	宇和島※	156	1 NHK 教育			16 愛媛朝日		6 NHK 総合	27 テレビ 愛媛		25 あい テレビ	10 南海放送		
高知	高知	039			4 NHK 総合		6 NHK 教育		8 高知 放送		38 テレビ 高知		40 さんさん テレビ	
福岡	福岡	040	1 KBC九州 朝日放送		3 NHK 総合	4 RKB 毎日放送		6 NHK 教育			9 TNC テレビ西日本		19 TVQ 九州放送	37 FBS 福岡放送
	北九州	063		2 KBC九州 朝日放送	23 TVQ 九州放送	35 FBS 福岡放送		6 NHK 総合		8 RKB 毎日放送		10 TNC テレビ西日本		12 NHK 教育
	久留米	097	14 TVQ 九州放送	46 NHK 総合	48 RKB 毎日放送	52 FBS 福岡放送	54 NHK 教育	57 KBC九州 朝日放送	60 TNC テレビ西日本					
	大牟田	098	19 TVQ 九州放送	43 FBS 福岡放送	50 NHK 教育	53 NHK 総合	55 TNC テレビ西日本	58 KBC九州 朝日放送	61 RKB 毎日放送					
	行橋	137	19 TVQ 九州放送	43 FBS 福岡放送	46 NHK 教育	49 NHK 総合	54 TNC テレビ西日本	57 KBC九州 朝日放送	60 RKB 毎日放送					
佐賀	佐賀	041	14 TVQ 九州放送	36 STS サガ テレビ	38 NHK 総合	40 NHK 教育	48 RKB 毎日放送	52 FBS 福岡放送	57 KBC九州 朝日放送	60 TNC テレビ西日本			11 RKK 熊本放送	
長崎	長崎	042	1 NHK 教育		3 NHK 総合		5 NBC 長崎放送		37 KTN テレビ長崎		25 NIB 長崎 国際テレビ		27 NCC 長崎 文化放送	
	諫早	139	45 NHK 教育		47 NHK 総合		49 NBC 長崎放送		42 KTN テレビ長崎		20 NIB 長崎 国際テレビ		24 NCC 長崎 文化放送	
	諫早※	157	51 NHK 教育		59 NHK 総合		62 NBC 長崎放送		39 KTN テレビ長崎		32 NIB 長崎 国際テレビ		56 NCC 長崎 文化放送	
	佐世保	099		2 NHK 教育		17 NIB 長崎 国際テレビ		31 NCC 長崎 文化放送		8 NHK 総合		10 NBC 長崎放送		35 KTN テレビ長崎
熊本	熊本 (八代)	043		2 NHK 教育	16 KAB 熊本 朝日放送				22 KKT くまもと県民 テレビ熊本	34 TKU テレビ熊本	9 NHK 総合		11 RKK 熊本放送	
大分	大分 (別府)	044			3 NHK 総合		5 OBS 大分放送		36 TOS テレビ大分		24 OAB 大分 朝日放送		12 NHK 教育	
	中津	138			48 NHK 総合		51 OBS 大分放送		37 TOS テレビ大分		17 OAB 大分 朝日放送		45 NHK 教育	
宮崎	宮崎 (都城)	045	35 UMK テレビ宮崎							8 NHK 総合		10 MRT 宮崎放送	12 NHK 教育	
	延岡	064	39 UMK テレビ宮崎	2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 MRT 宮崎放送						
鹿児島	鹿児島	046	1 MBC 南日本放送		3 NHK 総合		5 NHK 教育		30 KYT 鹿児島 読売 TV		32 KKB 鹿児島放送		38 KTS 鹿児島テレビ	
	阿久根	065		17 KYT 鹿児島 読売 TV		23 KKB 鹿児島放送		35 KTS 鹿児島テレビ		8 NHK 総合		10 MBC 南日本放送	12 NHK 教育	
	鹿屋	140		2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 MBC 南日本放送		25 KYT 鹿児島 読売 TV		31 KKB 鹿児島放送	33 KTS 鹿児島テレビ	
沖縄	那覇 (沖縄)	047		2 NHK 総合						8 沖縄テレビ (OTV)	28 QAB 琉球 朝日放送	10 RBC テレビ	12 NHK 教育	

受信できるチャンネル

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

マニュアルによるチャンネルの合わせかた

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。



ワンタッチ方式

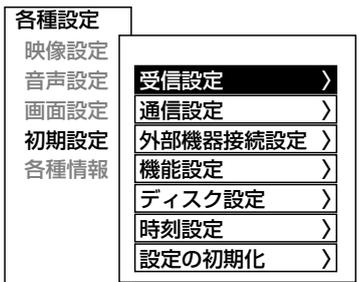
例) リモコンの [5] の位置 (ボタン番号 5P) に UHF の 42 チャンネル (表示: 35) を設定する方法

1 変えたいチャンネルボタンを押す



[72] の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

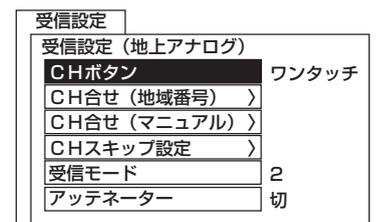
2 上下で「受信設定」を選び、決定または決定ボタンを押す



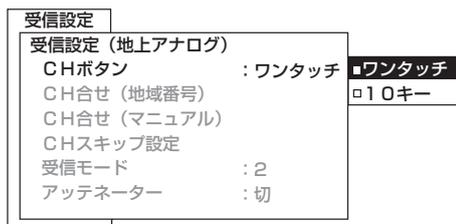
3 上下で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、決定または決定ボタンを押す



4 上下で「CH ボタン」を選び、決定または決定ボタンを押す

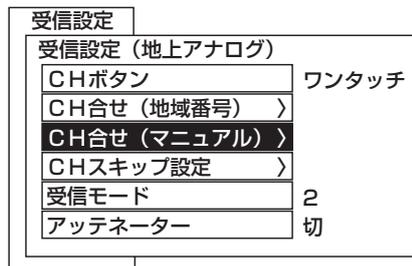


5 上下で「ワンタッチ」を選び、左右または決定ボタンを押す



- 通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：リモコンのチャンネルボタンを1回押すだけで選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。[103](#)

6 上下で「CH合せ (マニュアル)」を選び、左右または決定ボタンを押す



(次ページにつづく)

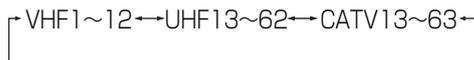
メモ

ボタン番号 13P ~ 63P について

リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P ~ 63P に設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選ぶことができます。(CHスキップ設定 [106](#) を「スキップしない」に設定した場合)

CATV (ケーブルテレビ) について

CATV は UHF62 チャンネルと VHF1 チャンネルの間で設定できます。



CATV は、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV 会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料の CATV の場合は、受信契約に加え、ホームターミナル (アダプター) の使用が必要になります。詳しくは、CATV 関係各社にお問い合わせください。

選局時の「CH」、「微調」の選択について

[7](#)の操作のときに上下を押すと、選局モードがつぎのように変わります。



チャンネルを切り換える場合に使います。

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

マニュアルによるチャンネルの合わせかた (つづき)



- 7 で「設定モード」を選び、 または決定ボタンを押し、
 で「CH」を選び、 または決定ボタンを押し

受信設定 (地上アナログ)	
CH合せ (マニュアル)	
設定モード	CH
ボタン番号	7P
チャンネル	7
表示	7
選択 決定 戻る	



受信設定 (地上アナログ)	
CH合せ (マニュアル)	
設定モード:	CH CH
ボタン番号:	7P
チャンネル:	7
表示:	7
設定 設定終了	

- 8 で「ボタン番号」を選び、 または決定ボタンを押し
 で「5P」を選び、 または決定ボタンを押し

受信設定 (地上アナログ)	
CH合せ (マニュアル)	
設定モード	CH
ボタン番号	7P
チャンネル	7
表示	7
選択 決定 戻る	



受信設定 (地上アナログ)	
CH合せ (マニュアル)	
設定モード:	CH
ボタン番号:	5P
チャンネル:	5
表示:	5
設定 設定終了	

最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

- 9 で「チャンネル」を選び、 または決定ボタンを押し
 で「42」を選び、 または決定ボタンを押し

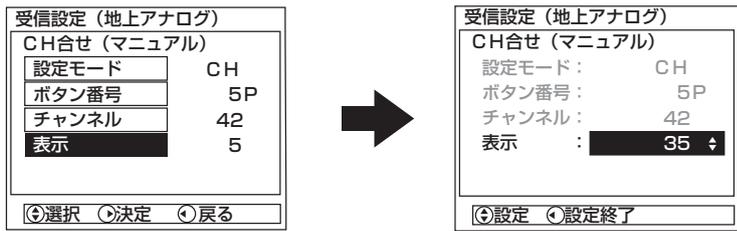
受信設定 (地上アナログ)	
CH合せ (マニュアル)	
設定モード	CH
ボタン番号	5P
チャンネル	5
表示	5
選択 決定 戻る	



受信設定 (地上アナログ)	
CH合せ (マニュアル)	
設定モード:	CH
ボタン番号:	5P
チャンネル:	42
表示:	5
設定 設定終了	

- ボタンを 0.5 秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。
- 設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調節することができます。

- 10 で「表示」を選び、 または決定ボタンを押す
 で「35」を選択し、 または決定ボタンを押す



画面表示ボタンを押すと「35」と表示されるようになります。

- 11 設定したチャンネルで、微調したい場合は、手順 7 で「微調」を選択し、手順 9 で「チャンネル」を選び、 で同調をずらし微調する

- 12 設定が終了したら または決定ボタンを押す

- 13 メニューボタンを押し、メニューを消す

※複数のチャンネルを変更する場合 8 ~ 10 の操作をくり返す。

メモ

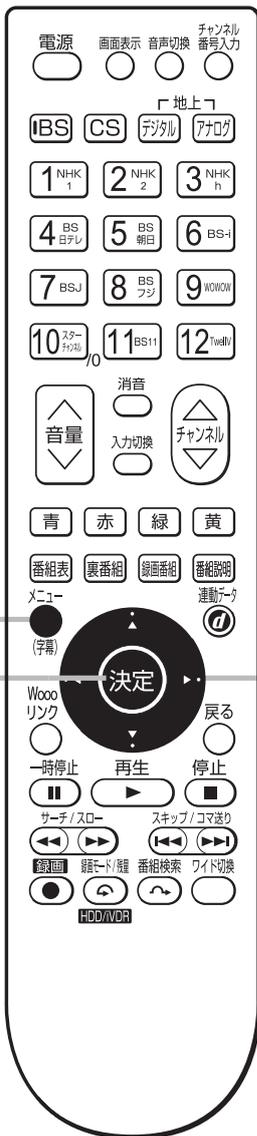
チャンネルなどの数字入力について
 手順 8 ~ 10 で、数字を選択するときにチャンネルボタン ~ を数字の 1 ~ 9、0 として 2桁の数字で入力することができます。手順 9、10 で CATV チャンネルを入力するときは、チャンネルボタン で先に「CATV - -」と入力してください。

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

受信モードの設定について

地上アナログ放送の受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。

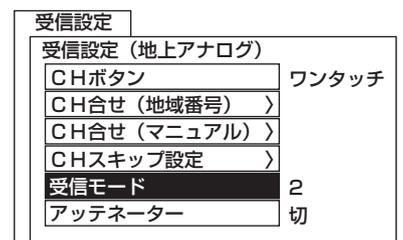
72の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



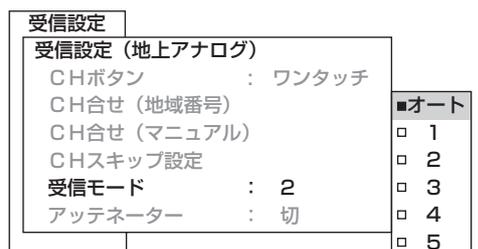
1 1で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、2または決定ボタンを押す



2 2で「受信モード」を選び、3または決定ボタンを押す



3 3でお好みに設定し、4または決定ボタンを押す



設定	設定のポイント
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	↑ ↓
3	
4	
5	受信状態が悪い場合

お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

お知らせ

- 受信モード設定は、チャンネルの受信状態に応じて設定します。通常は「オート」でお使いください。お好みの設定にしたいときは「1～5」を設定します。
- 受信モードはデジタル放送やビデオ入力に対しては働きません。

4 メニューボタンを押し、メニューを消す

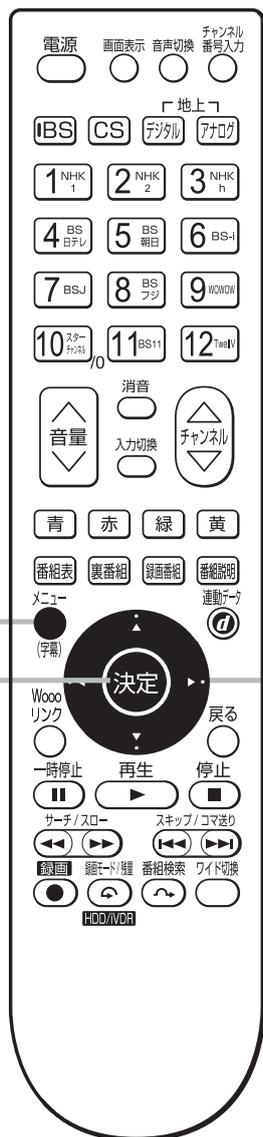
10 キー方式にかえたいとき

10 キー方式について

CATV などの多チャンネル放送をご覧になるときは、10 キー方式を選択することにより、2桁の数字でチャンネルボタン番号を選択できます。10 キー方式でチャンネルボタン番号を選ぶときは、リモコンチャンネルボタン ①～⑩、⑩〇を数字の1～9、0として2桁の数字を入力することにより選択します。

- 例) ⑩〇⑦・・・チャンネルボタン番号 7P
 ③⑧・・・チャンネルボタン番号 38P

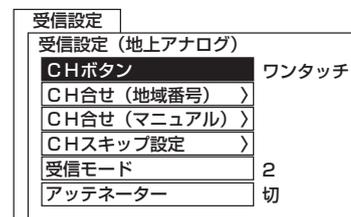
⑦②の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



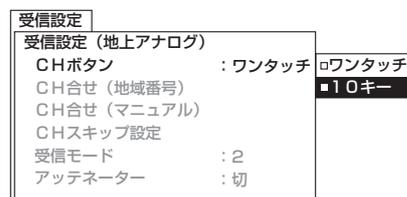
1 ④で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、④または決定ボタンを押す



2 ④で「CHボタン」を選び、④または決定ボタンを押す



3 ④で「10キー」を選び、④または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押し、メニューを消す

メモ

お買い上げ時は、ボタン番号 1P～63P にそれぞれ VHF1～12 および CATV13～63 チャンネルが設定されていますので、VHF および CATV を ①～⑩〇 のボタンで選局することができます。

地上アナログ (UHF/VHF) 放送の受信設定

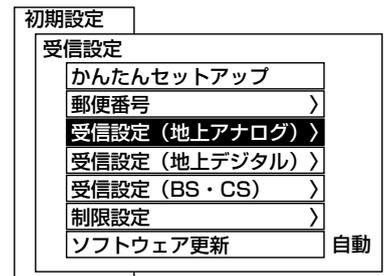
映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定)

地上アナログ放送時、UHF/VHF アンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

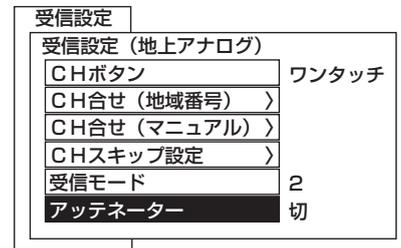


[72]の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

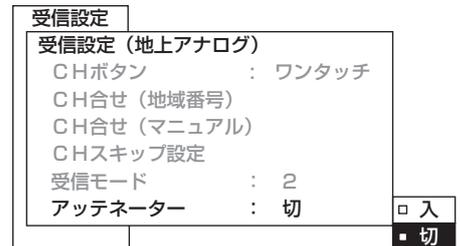
- 1 決定ボタンを押す



- 2 決定ボタンを押す、決定ボタンを押す



決定ボタンを押す



- 3 設定が終了したら決定ボタンを押す

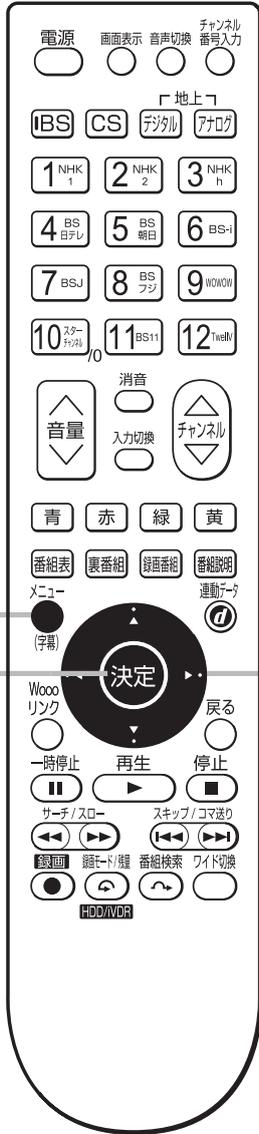
- 4 メニューボタンを押す、メニューを消す

お知らせ

アッテネーターの設定について
アッテネーターの設定を「入」にすると、地上デジタル放送の受信レベルが低下することがあります。受信レベルが45未満になる場合は、正常に受信できなくなる場合がありますので、アッテネーターの設定を「切」にして、ブースター等の出力レベルを調整してください。[109]

空きチャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

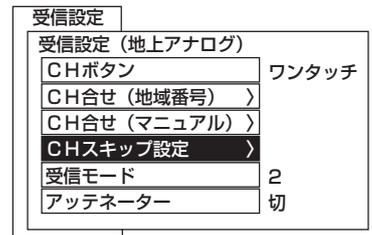


例) リモコンの ⑧ のチャンネルボタンを飛び越したいとき
 ⑦②の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

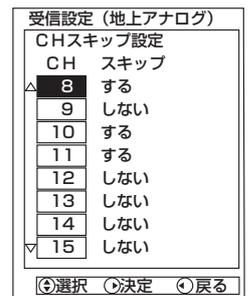
1 ④で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、⑤または決定ボタンを押す



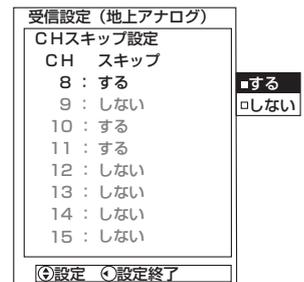
2 ④で「CH スキップ設定」を選び、⑤または決定ボタンを押す



3 ④で設定したいチャンネルを選び、⑤または決定ボタンを押す



4 ④で設定し、⑤または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押し、メニューを消す

メモ
 10 キー方式時の空きチャンネルの飛び越し選局について
 10 キー方式を選んだ場合 ⑩③ も、ワンタッチ方式 ⑨③ と同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。
 ボタン番号 13P ~ 63P について
 リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P ~ 63P は、お買上げ時は「スキップする」設定になっています。13P ~ 63P にチャンネルを設定した場合は「スキップしない」に設定してください。⑨③

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

受信できるチャンネルを設定する

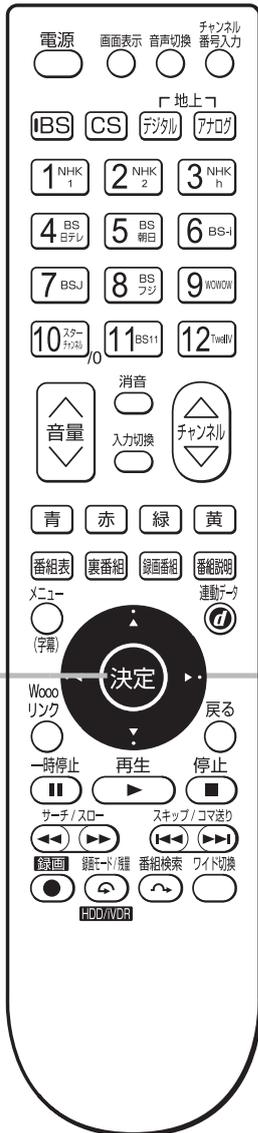
地上デジタル放送の受信設定

地域名によるチャンネルの合わせかた

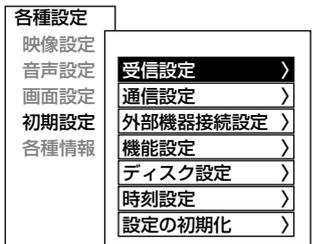
地上アナログ放送の地域番号 92 ~ 97に近い都道府県名が表示されます。初期スキャンを行わないと、地上デジタル放送は受信できません。

引越などでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。新しく追加された放送局を追加する場合は再スキャンを行なってください。

72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 上下で「受信設定」を選び、左右または決定ボタンを押す



2 上下で「受信設定 (地上デジタル)」を選び、左右または決定ボタンを押す



3 上下で「CH 合せ (地域名)」を選び、左右または決定ボタンを押す



お知らせ

- CH 合せ (地域名) は BS・CS デジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- 受信レベルの数値の横に、受信状態を表すコードが表示されることがあります。
- 予約設定を行っていると、電源断等により時刻設定が未設定になった場合は、録画 / 予約ランプ (橙) が点滅します。

4 で「地域名」を選び、または決定ボタンを押す

受信設定 (地上デジタル)	
CH合せ (地域名)	
地域名	神奈川県
CATV受信	しない
初期スキャン	
再スキャン	
チャンネル	24
受信レベル	45
 選択  決定  戻る	

5 でお住まいの地域を設定し、決定ボタンを押す

受信設定 (地上デジタル)	
CH合せ (地域名)	
地域名	神奈川県 
CATV受信	しない
初期スキャン	
再スキャン	
チャンネル	: 24
受信レベル	: 45
 設定  設定終了	

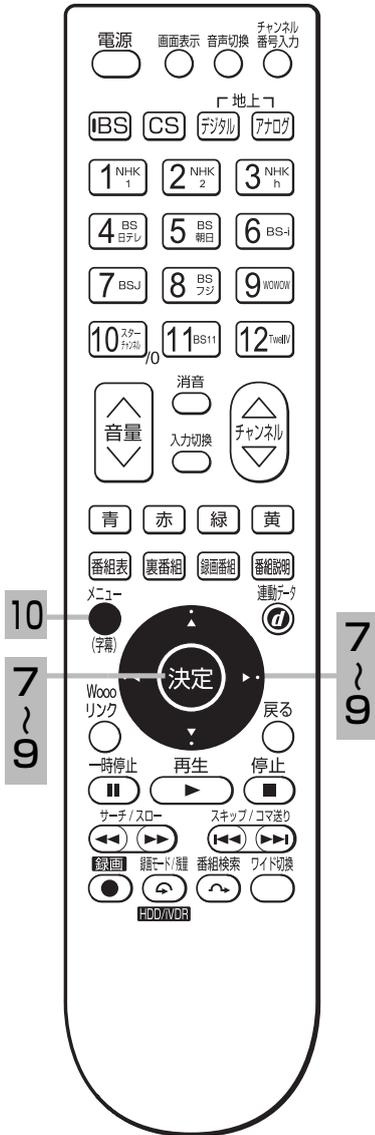
6 で「CATV 受信」を選び、または決定ボタンを押す

受信設定 (地上デジタル)	
CH合せ (地域名)	
地域名	神奈川県
CATV受信	しない
初期スキャン	
再スキャン	
チャンネル	24
受信レベル	45
 選択  決定  戻る	

(次ページにつづく)

地上デジタル放送の受信設定

地域名によるチャンネルの合わせかた (つづき)



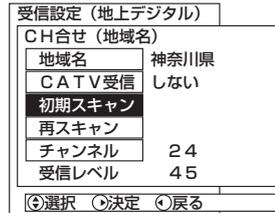
7 で設定し、 または決定ボタンを押す

「しない」：UHF アンテナを接続しているときやCATV（ケーブルテレビ）で同一周波数パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。

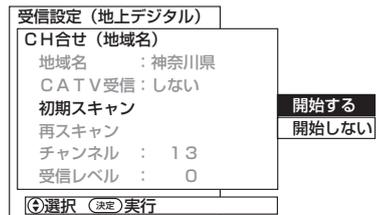
「する」：CATV（ケーブルテレビ）で周波数変換パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。



8 で「初期スキャン」を選び、 または決定ボタンを押す



9 で「開始する」を選び、決定ボタンを押す



全チャンネルを自動でスキャンします。

10 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

- 地上デジタル放送では、CH ボタン（1～12）の番号に対応した3桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この3桁のチャンネル番号が表示されます。
1つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この3桁のチャンネル番号の下1桁が異なります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ3桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう1桁番号が付加されています。（付加される番号を枝番といいます。）
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

メモ

地上デジタル放送の受信レベルについて

- 地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定（地上デジタル）」画面から、「CH 合せ（地域名）」または「CH 合せ（マニュアル）」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は45以上です。
- 受信レベルが45未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、地上デジタル受信用アンテナの向きを調整したり、接続状況（接栓・分配・混合など）やブースター等の調整、アンテナの劣化が無いかなどを確認してから、再度初期スキャンを行ってください。③⑥
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値（信号と雑音の比率）で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。
ブースター等の調整で、アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

デジタル放送録画時のご注意

デジタル放送の受信状態が悪いときに、ハードディスクへTSE、XP、SP、LP、EPモードで録画すると、一時的に映像や音声が止まったりする場合があります。また、画面に映っている映像よりも悪くなる場合があります。これは、入力電波にノイズが入りテレビ内部での再圧縮ができなくなるためです。故障ではありません。

地上デジタル放送の受信設定

〔地域名一覧表〕 (2008年9月現在)

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
北海道(札幌)	011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌		051 STV 札幌	061 HTB 札幌	071 TVH 札幌	081 UHB 札幌				
北海道(函館)	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館		051 STV 函館	061 HTB 函館	071 TVH 函館	081 UHB 函館				
北海道(旭川)	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川		051 STV 旭川	061 HTB 旭川	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川				
北海道(帯広)	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広		051 STV 帯広	061 HTB 帯広	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広				
北海道(釧路)	011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路		051 STV 釧路	061 HTB 釧路	071 TVH 釧路	081 UHB 釧路				
北海道(北見)	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見		051 STV 北見	061 HTB 北見	071 TVH 北見	081 UHB 北見				
北海道(室蘭)	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭		051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭				
青森	011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森		051 青森 朝日放送	061 ATV 青森テレビ						
岩手	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡		041 テレビ 岩手	051 岩手朝日 テレビ	061 IBC テレビ		081 めんこい テレビ				
宮城	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	041 ミヤギ テレビ	051 KHB 東日本放送			081 仙台放送				
秋田	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田		041 ABS 秋田放送	051 AAB 秋田朝日放送			081 AKT 秋田テレビ				
山形	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形		041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー 山形		081 さくらんぼ テレビ				
福島	011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島		041 福島中央 テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー 福島		081 福島 テレビ				
茨城	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
栃木	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
群馬	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬 テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
埼玉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレ玉	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
千葉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 チバ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
東京	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京 MX テレビ			121 放送大学
神奈川	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 tvk	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
新潟	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟		041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ21	061 BSN		081 NST				
富山	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山			061 チューリップ テレビ		081 BBT 富山テレビ				
石川	011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢		041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO		081 石川 テレビ				
福井	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井					071 FBC テレビ	081 福井 テレビ				
山梨	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府		041 YBS 山梨放送		061 UTY						

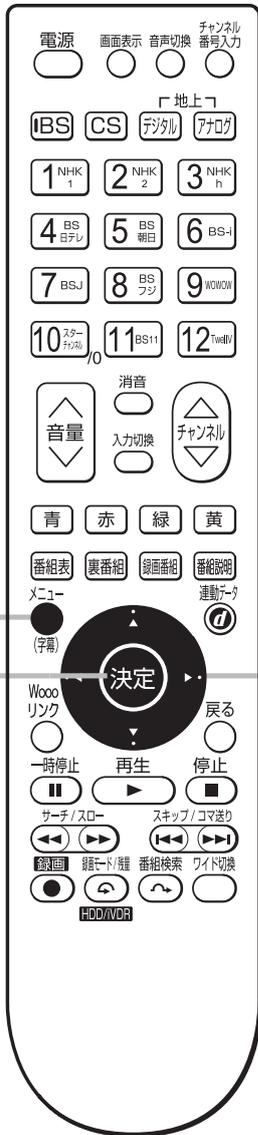
チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
長野	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野		041 テレビ 信州	051 a b n長野 朝日放送	061 SBC 信越放送		081 NBS 長野放送				
岐阜	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ		081 岐阜 テレビ				
愛知	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ				101 テレビ 愛知		
三重	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ	071 三重 テレビ					
静岡	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡		041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS		081 テレビ 静岡				
滋賀	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大津	031 BBC びわこ放送	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
京都	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大津		041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
大阪	011 NHK 総合・大阪	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ	071 テレビ 大阪	081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
兵庫	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大阪	031 サン テレビ	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
奈良	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	101 よみうり テレビ		
和歌山	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
鳥取	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
島根	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
岡山	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
香川	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
広島	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ			081 TSS				
山口	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TYS テレビ山口	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日							
徳島	011 NHK 総合・徳島	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島									
愛媛	011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山		041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ		081 テレビ 愛媛				
高知	011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知		041 高知放送		061 テレビ 高知		081 さんさん テレビ				
福岡	011 KBC九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡	041 RKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送		071 TVQ 九州放送	081 TNC テレビ西日本	021、031は、NHK教育・北九州、 NHK総合・北九州が設定されることがあ ります。			
佐賀	011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ									
長崎	011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送	041 NIB長崎 国際テレビ	051 NCC長崎 文化放送			081 KTN テレビ長崎				
熊本	011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 RKK 熊本放送	041 KKT くまもと県民	051 KAB熊本 朝日放送			081 TKU テレビ熊本				
大分	011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送	041 TOS テレビ大分	051 OAB大分 朝日放送							
宮崎	011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎			061 MRT 宮崎放送						
鹿児島	011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島	041 KYT鹿児島 読売TV	051 KKB 鹿児島放送			081 KTS 鹿児島テレビ				
沖縄	011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ		051 QAB琉球 朝日放送			081 沖縄テレビ (OTV)				

受信できるチャンネル

地上デジタル放送の受信設定

マニュアルでCHボタンの登録を変更する

1～12のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。



72の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

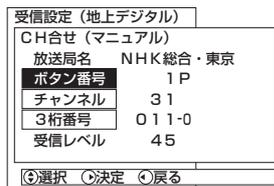
- 1 1で「受信設定（地上デジタル）」を選び、決定ボタンを押す



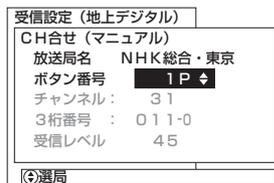
- 2 2で「CH合せ（マニュアル）」を選び、決定ボタンを押す



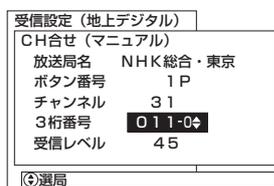
- 3 3で「ボタン番号」を選び、決定ボタンを押す



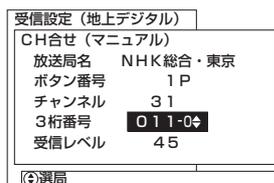
- 4 4で登録を変えたいボタン番号を選び、決定ボタンを押す



- 5 5で「チャンネル」または「3桁番号」を選び、決定ボタンを押す



- 6 6で登録したいチャンネルまたは3桁番号を選び、決定ボタンを押す

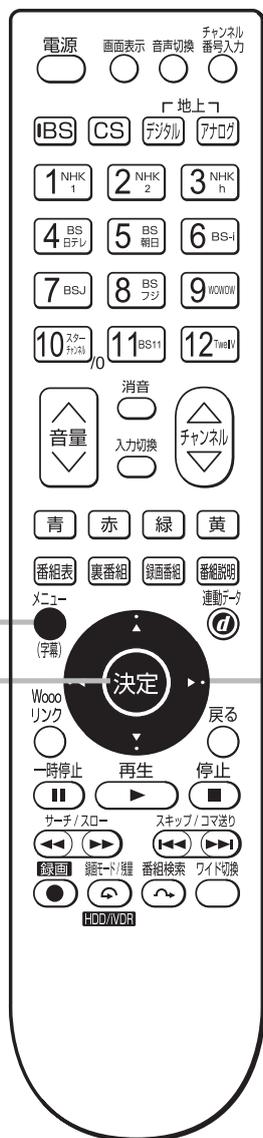


- 設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押してください。
- すでに受信設定済みのチャンネルまたは3桁番号を選ぶことができます。

- 7 メニューボタンを押し、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。



①の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ①で「受信設定(地上デジタル)」を選び、②または決定ボタンを押す

初期設定	
受信設定	
かんたんセットアップ	
郵便番号	>
受信設定(地上アナログ)	>
受信設定(地上デジタル)	>
受信設定(BS・CS)	>
制限設定	>
ソフトウェア更新	自動

2 ②で「CHスキップ設定」を選び、③または決定ボタンを押す

受信設定	
受信設定(地上デジタル)	
CH合せ(地域名)	>
CH合せ(マニュアル)	>
CHスキップ設定	>
受信周波数変更	する

3 ③で設定したいチャンネル(3桁番号)を選び、④または決定ボタンを押す

受信設定(地上デジタル)		
CHスキップ設定		
3桁番号	放送局名	スキップ
△ 012-0	放送局名	しない
012-1	放送局名	しない
013	放送局名	しない
014	放送局名	しない
021	放送局名	しない
022	放送局名	しない
023	放送局名	しない
▽ 024	放送局名	しない
③選択 ④決定 ⑤戻る ⑥入力/範囲指定		

4 ④で設定し、⑤または決定ボタンを押す

受信設定(地上デジタル)		
CHスキップ設定		
3桁番号	放送局名	スキップ
△ 012-0	放送局名	: しない
012-1	放送局名	: しない
013	放送局名	: しない
014	放送局名	: しない
021	放送局名	: しない
022	放送局名	: しない
023	放送局名	: しない
▽ 024	放送局名	: しない
③設定 ④設定終了		

5 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

受信できるチャンネルを設定する

地上デジタル放送の受信設定

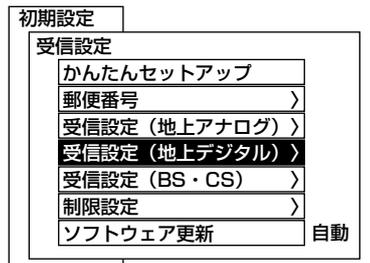
受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。
通常は、この設定でご使用ください。



72の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

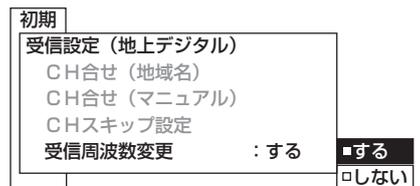
- 1 で「受信設定（地上デジタル）」を選び、 または決定ボタンを押す



- 2 で「受信周波数変更」を選び、 または決定ボタンを押す



- 3 で設定し、 または決定ボタンを押す



- 4 メニューボタンを押し、メニューを消す

メモ

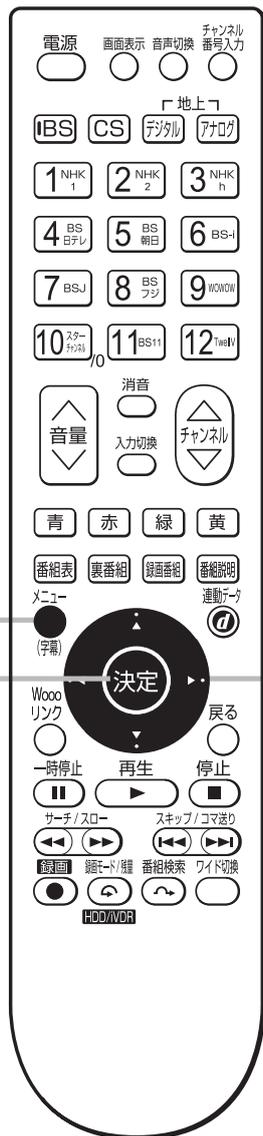
放送局から送信される周波数のみが変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

ソフトウェア更新を設定する

ソフトウェア更新とは、地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

BS・CS デジタル放送についても、衛星から送られてきたダウンロードデータを本機に取り込むことができます。

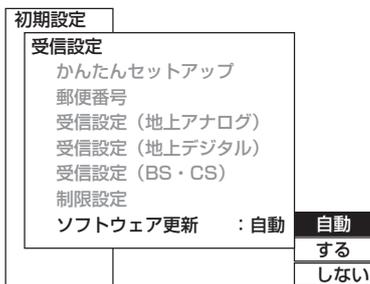
⑦②の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。



1 ①で「ソフトウェア更新」を選び、②または決定ボタンを押す



2 ③で設定し、④または決定ボタンを押す



自動	ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す

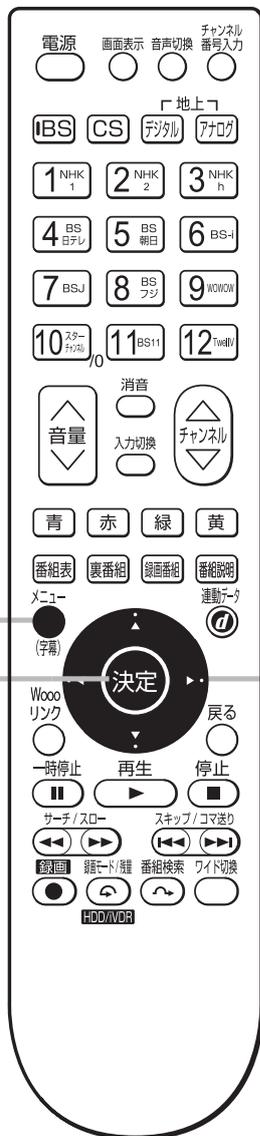
お知らせ

お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。

BS・CS デジタル放送の受信設定

マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ~ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。



72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ◀で「受信設定」を選び、▶または決定ボタンを押す

各種設定
映像設定
音声設定
画面設定
初期設定
各種情報
受信設定 ▶
通信設定 ▶
外部機器接続設定 ▶
機能設定 ▶
ディスク設定 ▶
時刻設定 ▶
設定の初期化 ▶

2 ◀で「受信設定 (BS・CS)」を選び、▶または決定ボタンを押す

初期設定
受信設定
かんたんセットアップ
郵便番号 ▶
受信設定 (地上アナログ) ▶
受信設定 (地上デジタル) ▶
受信設定 (BS・CS) ▶
制限設定 ▶
ソフトウェア更新 自動

3 例：「CH 合せ (BS)」を選んだとき

◀で「CH 合せ (BS)」を選び、▶または決定ボタンを押す

受信設定
受信設定 (BS・CS)
CH 合せ (BS) ▶
CH 合せ (CS) ▶
CH スキップ設定 (BS) ▶
CH スキップ設定 (CS) ▶
受信設定変更 ▶
コンバーター電源 連動

CS デジタルの放送を変更する場合は、「CH 合せ (CS)」を選びます。

4 ◀で「ボタン番号」を選び、▶または決定ボタンを押す

受信設定 (BS・CS)
CH 合せ (BS)
放送局名 NHK BS1
ボタン番号 1P
チャンネル番号 1
受信レベル 101
受信レベル 60
◀選択 ▶決定 ◀戻る

5 ④で登録を変えたいボタン番号を選び、⑤または決定ボタンを押す

受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
放送局名	NHK BS1
ボタン番号	1P ↕
トランスミッター	1
チャンネル番号	101
受信レベル	60
④選局	

6 ④で「チャンネル番号」を選び、⑤または決定ボタンを押す

受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
放送局名	NHK BS1
ボタン番号	1P
トランスミッター	1
チャンネル番号	101
受信レベル	60
④選択 ⑤決定 ⑥戻る	

7 ④で登録したいチャンネルを選び、⑤または決定ボタンを押す

受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
放送局名	NHK BS1
ボタン番号	1P
トランスミッター	1
チャンネル番号	101 ↕
受信レベル	60
④選局	

- 設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押してください。
- すでに受信設定済みのチャンネル番号を選ぶことができます。

8 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は110度CS対応BSデジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

メモ

BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

- BS・CS デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (BS・CS)」画面から、「CH合せ (BS)」または「CH合せ (CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は50以上ですが、BS・CS デジタル放送は天候の影響を受けやすく、天候悪化時に受信レベルが低下する場合があります。できるだけ安定して受信するためには、晴天時で50台後半～60前後を目安にしてください。
- 受信レベルが50未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信アンテナの向き(仰角・方位角)を調整したり、接続状況(接栓・分配・混合など)やアンテナの劣化が無いかなどを確認してください。☎
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/Nの換算値(信号と雑音の比率)で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

デジタル放送録画時のご注意

デジタル放送の受信状態が悪いときに、ハードディスクへTSE、XP、SP、LP、EPモードで録画すると、一時的に映像や音声が止まったりする場合があります。また、画面に映っている映像よりも悪くなる場合があります。これは、入力電波にノイズが入りテレビ内部での再圧縮ができなくなるためです。故障ではありません。

BS・CS デジタル放送の受信設定

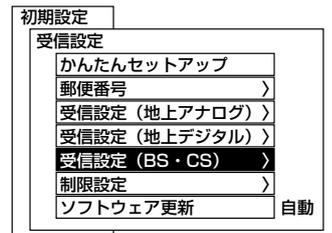
チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。



72の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

- 1 上下で「受信設定 (BS・CS)」を選び、決定ボタンを押す



- 2 例：「CH スキップ設定 (BS)」を選んだとき

- 上下で「CH スキップ設定 (BS)」を選び、決定ボタンを押す



CS デジタル放送の設定を変更する場合は、「CH スキップ設定 (CS)」を選びます。

- 3 上下で設定したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す



4 で設定し、または決定ボタンを押す

受信設定 (BS・CS)		
CHスキップ設定 (BS)		
チャネル	放送局名	スキップ
△ 101	放送局名	: しない
102	放送局名	: しない
103	放送局名	: しない
141	放送局名	: しない
142	放送局名	: しない
143	放送局名	: しない
151	放送局名	: しない
▽ 152	放送局名	: しない

■する
□しない

⏪設定 ⏩設定終了

5 メニューボタンを押し、メニューを消す

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

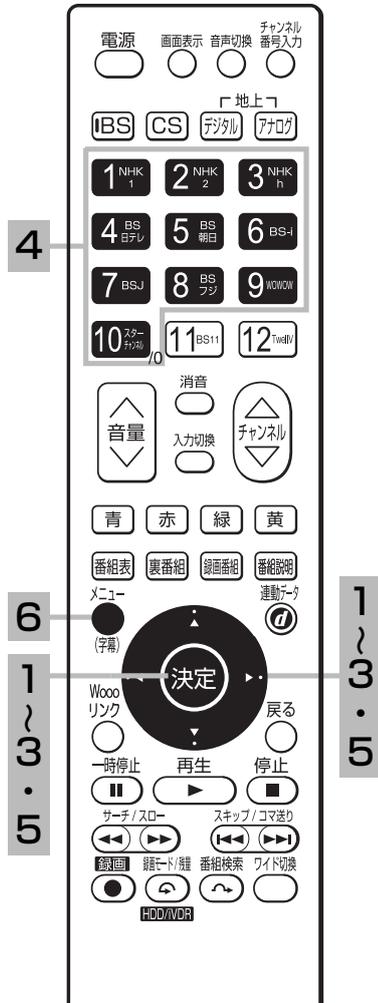
お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

BS・CS デジタル放送の受信設定

受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。
通常は衛星周波数の変更を行う必要はありません。



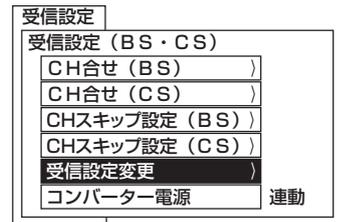
②の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

- 1 ④で「受信設定 (BS・CS)」を選び、①または決定ボタンを押す



- 2 ②で「受信設定変更」を選び、①または決定ボタンを押す

受信設定変更画面が表示されます。



- 3 ③で「衛星周波数」を選び、①または決定ボタンを押す



- 4 設定する周波数を数字ボタンで押す



- 5 設定が終了したら①または決定ボタンを押す

- 6 メニューボタンを押し、メニューを消す

お守りください

受信設定について

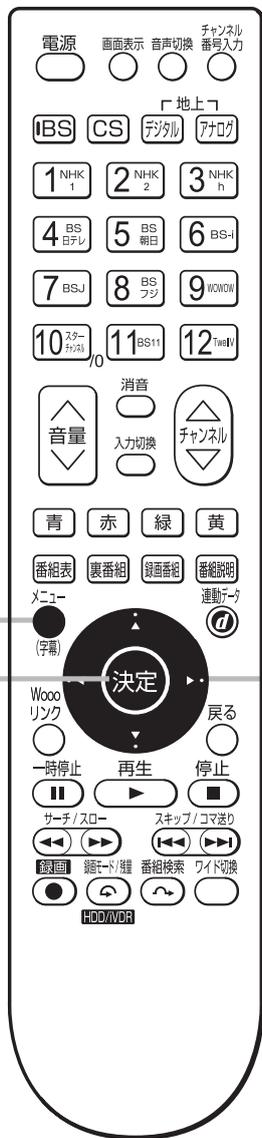
衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合があります。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定ボタンを押します。
④ボタンで確認するトランスポンダーを選んでください。
確認が終わったら戻るボタンを押します。

アンテナの設定を変更する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。



72の操作で「初期設定」の「受信設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 上下左右の方向キーで「受信設定 (BS・CS)」を選び、決定ボタンを押す



2 上下左右の方向キーで「コンバーター電源」を選び、決定ボタンを押す



3 上下左右の方向キーで設定し、決定ボタンを押す



連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 メニューボタンを押し、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意
共聴受信などで視聴される時（電源供給を必要としない時）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110度CS対応BSデジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

時刻を設定する

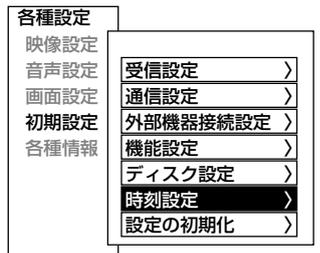
BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないで地上アナログ放送や CATV などのアナログ番組を録画予約する場合に設定します。

BS・CS デジタルまたは地上デジタル放送を受信する場合は、設定する必要はありません。



72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

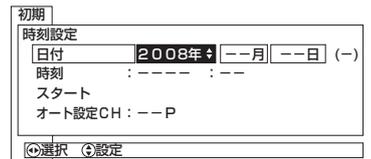
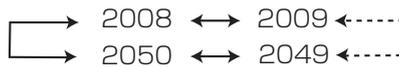
1 上下で「時刻設定」を選び、左右または決定ボタンを押す
「時刻設定」の画面が表示されます。



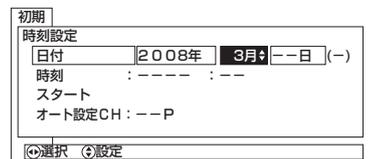
2 上下で「日付」を選び、左右または決定ボタンを押す



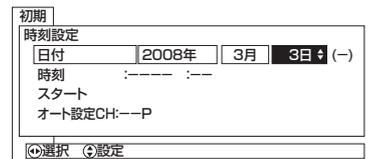
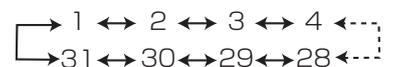
3 上下で「年」を設定し、左右または決定ボタンを押す



4 上下で「月」を設定し、左右または決定ボタンを押す



5 上下で「日」を設定し、決定ボタンを押す



「日」の項目を設定すると自動的に「曜日」が設定されます。

お知らせ

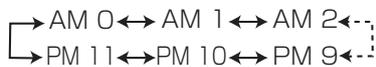
時刻設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で時刻を設定することはできません。
- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信しないでアナログ放送などのアナログ番組をHDD録画予約する場合は、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。時刻設定が未設定になります。
- 予約設定を行っているときに、電源断等により時刻設定が未設定になった場合は、録画/予約ランプ(橙色)が点滅します。

6 で「時刻」を選び、 または決定ボタンを押す

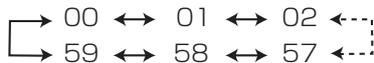
初期	
時刻設定	
日付	2008年 3月 3日 (月)
時刻	----
スタート	
オート設定CH	--P
選択 時刻設定 戻る	

7 で「時」を設定し、 または決定ボタンを押す



初期	
時刻設定	
日付	: 2008年 3月 3日 (月)
時刻	PM 7:--
スタート	
オート設定CH	--P
選択 設定	

8 で「分」を設定し、決定ボタンを押す



初期	
時刻設定	
日付	: 2008年 3月 3日 (月)
時刻	PM 7:10
スタート	
オート設定CH	--P
選択 設定	

9 で「スタート」を選び、決定ボタンを押す

- 決定ボタンを押すと時計がスタートします。時報などに合わせて押してください。
- 「日付」や「時刻」の設定をしたときは必ずこの操作を行ってください。
- 時計スタート後、「スタート」が選ばれたままの状態では「操作できません」と表示されます。再度「スタート」を行なう場合は「日付」や「時刻」を変更してから「スタート」を選び、決定ボタンを押してください。

初期	
時刻設定	
日付	2008年 3月 3日 (月)
時刻	PM 7:10
スタート	
オート設定CH	--P
選択 (決定) 時計スタート	

10 で「オート設定 CH」を選び、 または決定ボタンを押す

未設定の状態にするには「--」を選択します。

初期	
時刻設定	
日付	2008年 3月 3日 (月)
時刻	PM 7:10
スタート	
オート設定CH	--P
選択 CH設定 戻る	

11 で「チャンネルボタン番号」を選び、決定ボタンを押す

初期	
時刻設定	
日付	: 2008年 3月 3日 (月)
時刻	: PM 7:10
スタート	
オート設定CH	P+
設定 設定終了	

お知らせ

オート設定 CH について

- 1日に1回(正午)、NHK 教育テレビの時報に合わせて、自動的に時刻を修正する機能です。(ジャストクロック)チャンネルの合わせかた(地域番号)@9で受信設定を行なうと、自動的にチャンネルボタン番号が設定されます。
- オート設定 CH は、必ずNHK 教育テレビのチャンネルボタン番号を設定してください。

メモ

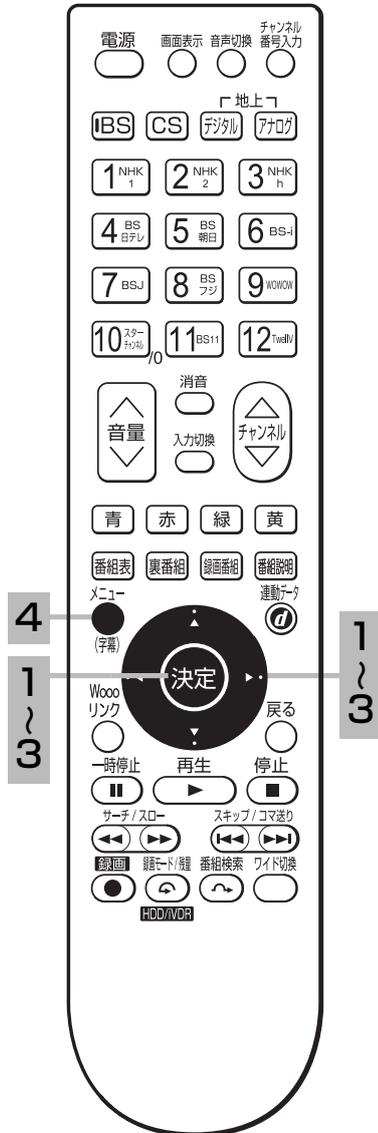
- 時刻のずれが3分以上ある場合、時刻は修正されません。
- 放送番組の編成によっては時報が放送されないことがあります。また音楽とともに鳴る時報では、時刻は修正されません。

HDD/iVDR (ハードディスク) を設定する

重要

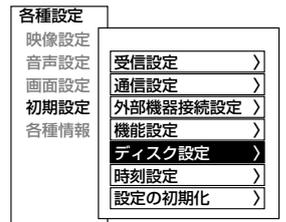
「HDD/iVDR 初期化」を行なうと、録画内容が全て消去されます。

72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

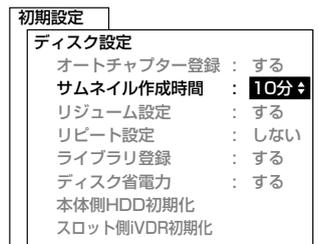
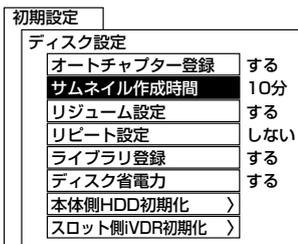


1 ①で「ディスク設定」を選び、②または決定ボタンを押す

「ディスク設定」の画面が表示されます。



2 ③で設定したい項目を選び、④または決定ボタンを押し、⑤で設定する



① 設定項目	② 設定	④ 設定のポイント
オートチャプター登録	する / しない	いいとごジャンプ (②操作編 70) を使用する場合に「する」を選択します。
サムネイル作成時間	0分 / 1分 / ... / 10分	サムネイル (②操作編 66) を作成するまでの時間を設定します。
リジューム設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、途中で停止したところから再び再生したいときは「する」を選択します。
リピート設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、番組単位でリピート再生したいときは「する」を選択します。
ライブラリ登録	する / しない	iVDRのライブラリを登録するときには「する」を選択します。(②操作編 69)
ディスク省電力	する / しない	消費電力を低減するときには「する」を選択します。
本体側HDD初期化	はい / いいえ	HDDを初期化します。
スロット側iVDR初期化	はい / いいえ	iVDRを初期化します。

お知らせ

ディスク省電力設定について

「する」に設定すると、録画 / 再生をしていないときに、消費電力を低減させることができます。ただしHDDの起動時間が遅くなることがあります。

HDD/iVDR 初期化について

HDD/iVDRの初期化をすると、録画内容が全て消去されます。

●削除ロックした番組も消去されますのでご注意ください。

●初期化にはおよそ30秒ほど時間がかかります。この間は、HDDの操作ができません。

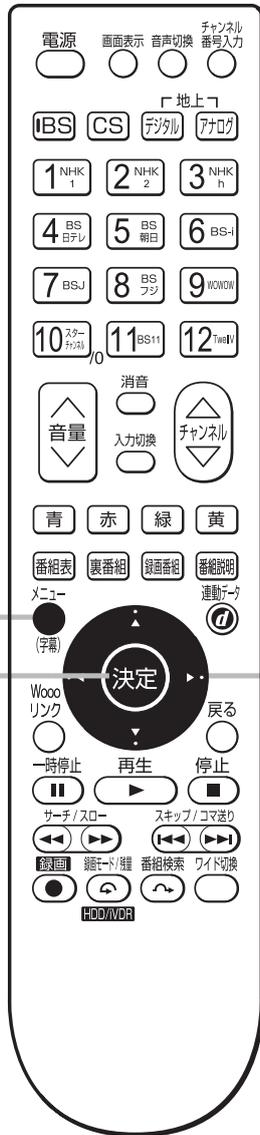
3 設定が終了したら⑥または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときには、手順 1・2 をくり返す。

4 メニューボタンを押し、メニューを消す

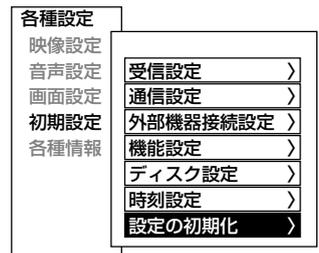
登録データや受信設定などを初期化したいとき

本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

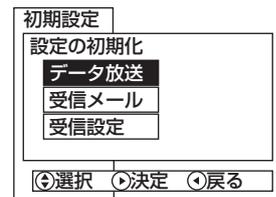


72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 方向キーで「設定の初期化」を選び、決定ボタンを押す

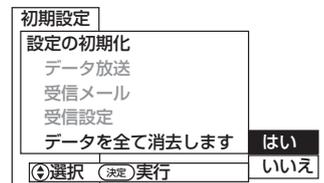


2 方向キーで初期化する項目を選び、決定ボタンを押す



データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。
受信メール	お客様宛てに送信されたメールを消去します。メールの内容によっては消去されない場合があります。
受信設定	各種設定の「初期」に含まれているデジタル放送関連の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 方向キーで「はい」を選び、決定ボタンを押す



再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定ボタンを押すと情報が消去されます。

4 メニューボタンを押し、メニューを消す

受信できるメールを設定する

接続した外部機器を設定する

外部機器と接続したときの設定…………… 128

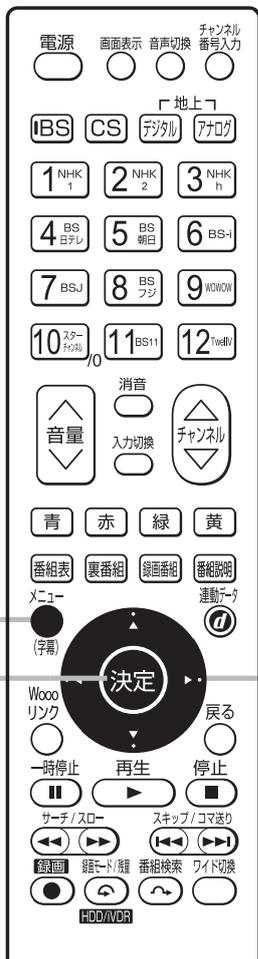
- Wooo リンクを設定する …………… 128
- 接続のない入力端子をスキップ設定する …………… 129
- ゲームモードを設定する …………… 130
- 画面表示の機器名を変更する …………… 131

外部機器と接続したときの設定

Wooo リンクを設定する

Wooo リンク対応機器を接続して、Wooo リンクを使用するときに設定します。

72の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 1で「外部機器接続設定」を選び、2または決定ボタンを押す



2 2で「Wooo リンク設定」を選び、3または決定ボタンを押す



3 3で設定項目を選び、4または決定ボタンを押し、5で選択項目を選び、6または決定ボタンを押す

Wooo リンク設定項目	設定項目	設定のポイント
Wooo リンク制御	する / しない	「する」 : Wooo リンクを使用するとき 「しない」 : Wooo リンクを使用しないとき
システムオフ設定	する / しない	「する」 : 本機の電源に連動して外部機器の電源を「切」させるとき 「しない」 : 連動させないとき
TV 連動オン設定	する / しない	「する」 : 本機の電源が「切」のときにレコーダー操作に連動して本機を「入」にするとき 「しない」 : 連動させないとき
音声出力設定	TV / アンプ	「TV」 : 本機の電源を「入」にしたとき音声をテレビから出力する (テレビモード) 「アンプ」 : 本機の電源を「入」にしたとき音声をAVアンプに出力する (シアターモード)
オートサラウンド切換	する / しない	「する」 : シアターモード時は、デジタル放送視聴時に、放送ジャンルに対応してAVアンプの音声モードを切り換える。 「しない」 : 使用しないとき
テスト (電源オン)	-	Wooo リンク対応レコーダーの接続が確認できます。決定ボタンを押して、レコーダーの電源が「入」または「切」になることを確認します。
テスト (電源オフ)	-	

お知らせ

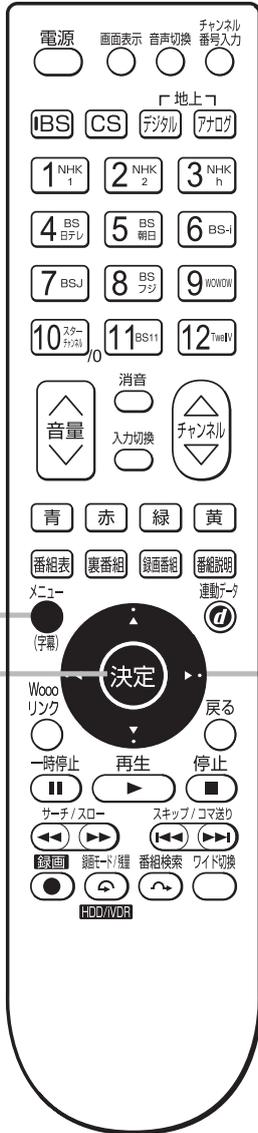
- Wooo リンクに対応した機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合、本機が正しく認識しないことがあります。その時は、下記設定を行ってください。
 - ①すべての接続機器の電源を入れる。
 - ②「Wooo リンク制御」を「しない」に設定する。
 - ③「入力切換」にて、接続した機器の入力を選択して、レコーダーの映像が出ることを確認する。
 - ④「Wooo リンク制御」を「する」に設定する。
 - ⑤ Wooo リンク操作 (②操作編 105) ができることを確認する。
- システムオフ設定を「する」にしても接続された機器が録画中などの場合、電源が「切」にならない場合があります。

4 メニューボタンを押し、メニューを消す

接続のない入力端子をスキップ設定する

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

⑦②の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ④で「外部機器接続設定」を選び、⑤または決定ボタンを押す

各種設定	
映像設定	
音声設定	
画面設定	
初期設定	
各種情報	
受信設定	>
通信設定	>
外部機器接続設定	>
機能設定	>
ディスク設定	>
時刻設定	>
設定の初期化	>

2 ④で「入力切換設定」を選び、⑤または決定ボタンを押す

初期設定	
外部機器接続設定	
ゲームモード設定	>
入力切換設定	>
入力自動録画	しない
16:9映像出力	スキーズ
光デジタル音声出力	予約連動
Woooリンク設定	>

3 ④で設定を変更したい入力端子を選び、⑤または決定ボタンを押す

外部機器接続設定	
入力切換設定	
入力端子 表示/スキップ	
HDMI 1	HDMI 1
HDMI 2	HDMI 2
HDMI 3	HDMI 3
ビデオ1	ビデオ1
ビデオ2	DVD1
ビデオ3	DVDR
ビデオ4	DVDR+HDD1
⑤選択	⑤決定
	⑤戻る

4 ④で「スキップする」を選び、⑤または決定ボタンを押す

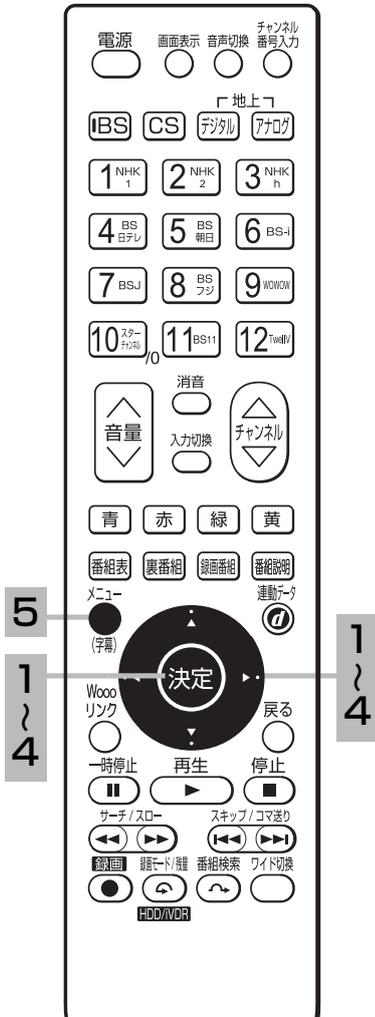
外部機器接続設定		ビデオ1
入力切換設定		ビデオ1
入力端子 表示/スキップ		ビデオ1
HDMI 1 : HDMI 1		ビデオ2
HDMI 2 : HDMI 2		ビデオ3
HDMI 3 : HDMI 3		ビデオ4
ビデオ1 : ビデオ1		ビデオ5
ビデオ2 : DVD1		ビデオ6
ビデオ3 : DVDR		ビデオ7
ビデオ4 : DVDR+HDD1		ビデオ8
⑤設定	⑤設定終了	ビデオ9
		ビデオ10
		ビデオ11
		ビデオ12
		ビデオ13
		ビデオ14
		ビデオ15
		ビデオ16
		ビデオ17
		ビデオ18
		ビデオ19
		ビデオ20
		ビデオ21
		ビデオ22
		ビデオ23
		ビデオ24
		ビデオ25
		ビデオ26
		ビデオ27
		ビデオ28
		ビデオ29
		ビデオ30
		ビデオ31
		ビデオ32
		ビデオ33
		ビデオ34
		ビデオ35
		ビデオ36
		ビデオ37
		ビデオ38
		ビデオ39
		ビデオ40
		ビデオ41
		ビデオ42
		ビデオ43
		ビデオ44
		ビデオ45
		ビデオ46
		ビデオ47
		ビデオ48
		ビデオ49
		ビデオ50
		ビデオ51
		ビデオ52
		ビデオ53
		ビデオ54
		ビデオ55
		ビデオ56
		ビデオ57
		ビデオ58
		ビデオ59
		ビデオ60
		ビデオ61
		ビデオ62
		ビデオ63
		ビデオ64
		ビデオ65
		ビデオ66
		ビデオ67
		ビデオ68
		ビデオ69
		ビデオ70
		ビデオ71
		ビデオ72
		ビデオ73
		ビデオ74
		ビデオ75
		ビデオ76
		ビデオ77
		ビデオ78
		ビデオ79
		ビデオ80
		ビデオ81
		ビデオ82
		ビデオ83
		ビデオ84
		ビデオ85
		ビデオ86
		ビデオ87
		ビデオ88
		ビデオ89
		ビデオ90
		ビデオ91
		ビデオ92
		ビデオ93
		ビデオ94
		ビデオ95
		ビデオ96
		ビデオ97
		ビデオ98
		ビデオ99
		ビデオ100
		ビデオ101
		ビデオ102
		ビデオ103
		ビデオ104
		ビデオ105
		ビデオ106
		ビデオ107
		ビデオ108
		ビデオ109
		ビデオ110
		ビデオ111
		ビデオ112
		ビデオ113
		ビデオ114
		ビデオ115
		ビデオ116
		ビデオ117
		ビデオ118
		ビデオ119
		ビデオ120
		ビデオ121
		ビデオ122
		ビデオ123
		ビデオ124
		ビデオ125
		ビデオ126
		ビデオ127
		ビデオ128
		ビデオ129
		ビデオ130
		ビデオ131
		ビデオ132
		ビデオ133
		ビデオ134
		ビデオ135
		ビデオ136
		ビデオ137
		ビデオ138
		ビデオ139
		ビデオ140
		ビデオ141
		ビデオ142
		ビデオ143
		ビデオ144
		ビデオ145
		ビデオ146
		ビデオ147
		ビデオ148
		ビデオ149
		ビデオ150
		ビデオ151
		ビデオ152
		ビデオ153
		ビデオ154
		ビデオ155
		ビデオ156
		ビデオ157
		ビデオ158
		ビデオ159
		ビデオ160
		ビデオ161
		ビデオ162
		ビデオ163
		ビデオ164
		ビデオ165
		ビデオ166
		ビデオ167
		ビデオ168
		ビデオ169
		ビデオ170
		ビデオ171
		ビデオ172
		ビデオ173
		ビデオ174
		ビデオ175
		ビデオ176
		ビデオ177
		ビデオ178
		ビデオ179
		ビデオ180
		ビデオ181
		ビデオ182
		ビデオ183
		ビデオ184
		ビデオ185
		ビデオ186
		ビデオ187
		ビデオ188
		ビデオ189
		ビデオ190
		ビデオ191
		ビデオ192
		ビデオ193
		ビデオ194
		ビデオ195
		ビデオ196
		ビデオ197
		ビデオ198
		ビデオ199
		ビデオ200
		ビデオ201
		ビデオ202
		ビデオ203
		ビデオ204
		ビデオ205
		ビデオ206
		ビデオ207
		ビデオ208
		ビデオ209
		ビデオ210
		ビデオ211
		ビデオ212
		ビデオ213
		ビデオ214
		ビデオ215
		ビデオ216
		ビデオ217
		ビデオ218
		ビデオ219
		ビデオ220
		ビデオ221
		ビデオ222
		ビデオ223
		ビデオ224
		ビデオ225
		ビデオ226
		ビデオ227
		ビデオ228
		ビデオ229
		ビデオ230
		ビデオ231
		ビデオ232
		ビデオ233
		ビデオ234
		ビデオ235
		ビデオ236
		ビデオ237
		ビデオ238
		ビデオ239
		ビデオ240
		ビデオ241
		ビデオ242
		ビデオ243
		ビデオ244
		ビデオ245
		ビデオ246
		ビデオ247
		ビデオ248
		ビデオ249
		ビデオ250
		ビデオ251
		ビデオ252
		ビデオ253
		ビデオ254
		ビデオ255
		ビデオ256
		ビデオ257
		ビデオ258
		ビデオ259
		ビデオ260
		ビデオ261
		ビデオ262
		ビデオ263
		ビデオ264
		ビデオ265
		ビデオ266
		ビデオ267
		ビデオ268
		ビデオ269
		ビデオ270
		ビデオ271
		ビデオ272
		ビデオ273
		ビデオ274
		ビデオ275
		ビデオ276
		ビデオ277
		ビデオ278
		ビデオ279
		ビデオ280
		ビデオ281
		ビデオ282
		ビデオ283
		ビデオ284
		ビデオ285
		ビデオ286
		ビデオ287
		ビデオ288
		ビデオ289
		ビデオ290
		ビデオ291
		ビデオ292
		ビデオ293
		ビデオ294
		ビデオ295
		ビデオ296
		ビデオ297
		ビデオ298
		ビデオ299
		ビデオ300
		ビデオ301
		ビデオ302
		ビデオ303
		ビデオ304
		ビデオ305
		ビデオ306
		ビデオ307
		ビデオ308
		ビデオ309
		ビデオ310
		ビデオ311
		ビデオ312
		ビデオ313
		ビデオ314
		ビデオ315
		ビデオ316
		ビデオ317
		ビデオ318
		ビデオ319
		ビデオ320
		ビデオ321
		ビデオ322
		ビデオ323
		ビデオ324
		ビデオ325
		ビデオ326
		ビデオ327
		ビデオ328
		ビデオ329
		ビデオ330
		ビデオ331
		ビデオ332
		ビデオ333
		ビデオ334
		ビデオ335
		ビデオ336
		ビデオ337
		ビデオ338
		ビデオ339
		ビデオ340
		ビデオ341
		ビデオ342
		ビデオ343
		ビデオ344
		ビデオ345
		ビデオ346
		ビデオ347
		ビデオ348
		ビデオ349
		ビデオ350
		ビデオ351
		ビデオ352
		ビデオ353
		ビデオ354
		ビデオ355
		ビデオ356
		ビデオ357
		ビデオ358
		ビデオ359
		ビデオ360
		ビデオ361
		ビデオ362
		ビデオ363
		ビデオ364
		ビデオ365
		ビデオ366
		ビデオ367
		ビデオ368
		ビデオ369
		ビデオ370
		ビデオ371
		ビデオ372
		ビデオ373
		ビデオ374
		ビデオ375
		ビデオ376
		ビデオ377
		ビデオ378
		ビデオ379
		ビデオ380
		ビデオ381
		ビデオ382
		ビデオ383
		ビデオ384
		ビデオ385
		ビデオ386
		ビデオ387
		ビデオ388
		ビデオ389
		ビデオ390
		ビデオ391
		ビデオ392
		ビデオ393
		ビデオ394
		ビデオ395
		ビデオ396
		ビデオ397
		ビデオ398
		ビデオ399
		ビデオ400
		ビデオ401
		ビデオ402
		ビデオ403
		ビデオ404
		ビデオ405
		ビデオ406
		ビデオ407
		ビデオ408
		ビデオ409
		ビデオ410
		ビデオ411
		ビデオ412
		ビデオ413
		ビデオ414
		ビデオ415
		ビデオ416
		ビデオ417
		ビデオ418
		ビデオ419
		ビデオ420
		ビデオ421
		ビデオ422
		ビデオ423
		ビデオ424
		ビデオ425
		ビデオ426
		ビデオ427
		ビデオ428
		ビデオ429
		ビデオ430
		ビデオ431
		ビデオ432
		ビデオ433
		ビデオ434
		ビデオ435
		ビデオ436
		ビデオ437
		ビデオ438
		ビデオ439
		ビデオ440
		ビデオ441
		ビデオ442
		ビデオ443
		ビデオ444
		ビデオ445
		ビデオ446
		ビデオ447
		ビデオ448
		ビデオ449
		ビデオ450
		ビデオ451
		ビデオ452
		ビデオ453
		ビデオ454
		ビデオ455
		ビデオ456
		ビデオ457
		ビデオ458
		ビデオ459
		ビデオ460
		ビデオ461
		ビデオ462
		ビデオ463
		ビデオ464
		ビデオ465
		ビデオ466
		ビデオ467
		ビデオ468
		ビデオ469
		ビデオ470
		ビデオ471
		ビデオ472
		ビデオ473
		ビデオ474
		ビデオ475
		ビデオ476
		ビデオ477
		ビデオ478
		ビデオ479
		ビデオ480
		ビデオ481
		ビデオ482
		ビデオ483
		ビデオ484
		ビデオ485
		ビデオ486
		ビデオ487
		ビデオ488
		ビデオ489
		ビデオ490
		ビデオ491
		ビデオ492
		ビデオ493
		ビデオ494
		ビデオ495
		ビデオ496
		ビデオ497
		ビデオ498
		ビデオ499
		ビデオ500
		ビデオ501
		ビデオ502
		ビデオ503

外部機器と接続したときの設定

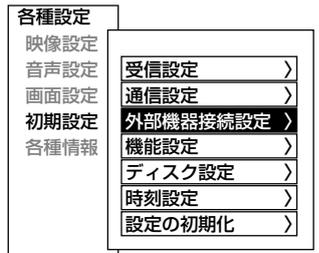
ゲームモードを設定する

本機に接続したテレビゲームの映像を選んだときの映像モードを自動的に選択します。

⑦2の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ④で「外部機器接続設定」を選び、⑤または決定ボタンを押す



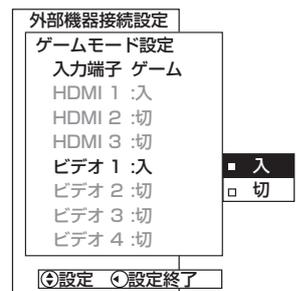
2 ④で「ゲームモード設定」を選び、⑤または決定ボタンを押す



3 ④でゲームモードにしたい入力端子を選び、⑤または決定ボタンを押す



4 ④で「入」を選び、⑤または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押し、メニューを消す

お知らせ

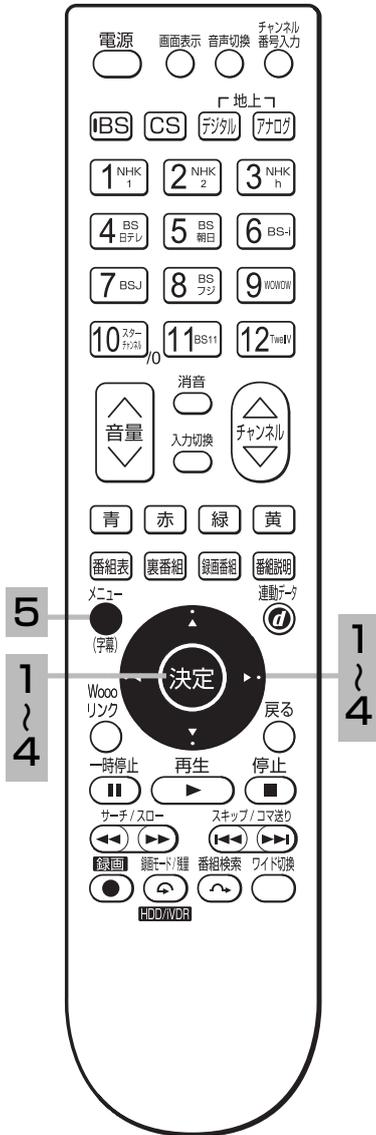
ゲームモードについて

- 映像モードはスタンダードに切り換わります。ゲーム画面でも映像モードは切り換えることができます。
- ゲームモードが「入」に設定されている入力端子を選ぶと、時間が経過（1時間、1時間30分、…最大4時間）するごとに、時間を表示します（約5秒間）。表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。
- ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。

※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

画面表示の機器名を変更する

入力切替や画面表示ボタンを押したときなどに、入力端子に接続した外部機器名を表示させることができます。



①の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ①で「外部機器接続設定」を選び、②または決定ボタンを押す

各種設定	
映像設定	
音声設定	
画面設定	
初期設定	
各種情報	
受信設定	>
通信設定	>
外部機器接続設定	>
機能設定	>
ディスク設定	>
時刻設定	>
設定の初期化	>

2 ②で「入力切替設定」を選び、③または決定ボタンを押す

初期設定	
外部機器接続設定	
ゲームモード設定	>
入力切替設定	>
入力自動録画	しない
16:9映像出力	スクイーズ
光デジタル音声出力	予約運動
Woooリンク設定	>

3 ③で設定を変更したい入力端子を選び、④または決定ボタンを押す

外部機器接続設定	
入力切替設定	
入力端子 表示/スキップ	
HDMI 1	HDMI 1
HDMI 2	HDMI 2
HDMI 3	HDMI 3
ビデオ1	ビデオ1
ビデオ2	DVD1
ビデオ3	DVDR
ビデオ4	DVDR+HDD1
④選択 ⑤決定 ⑥戻る	

4 ④でお好みの種類を選び、⑤または決定ボタンを押す

外部機器接続設定		ビデオ1
入力切替設定		
入力端子 表示/スキップ		
HDMI 1	: HDMI 1	o VTR
HDMI 2	: HDMI 2	o VTR+DVD
HDMI 3	: HDMI 3	o CATV
ビデオ1	: ビデオ1	o CSデジタル
ビデオ2	: DVD1	o DVD1
ビデオ3	: DVDR	o DVD2
ビデオ4	: DVDR+HDD1	o HDD
		o DVDR
		o DVDR+HDD1
		o DVDR+HDD2
		o DVDR+VTR
		o ゲーム
		o スキップする
④設定 ⑤設定終了		

5 メニューボタンを押し、メニューを消す

※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

接続した外部機器を設定する

A large, rounded rectangular area with a solid border, containing numerous horizontal dashed lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page.

パワーセービングシステムについて

パワーセービングとは、HDMI/ビデオの入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセービング状態は、電源の受像ランプで確認できます。

パワーセービングシステム	入 力	受像ランプ	テレビの状態	内 容	お知らせ
ビデオ パワーセーブ	HDMI ビデオ 入力端子	青色	オン状態	通常の HDMI/ ビデオ入力の画面が表示されています。	メニューの設定でパワーセーブにならないようにすることも可能です。(②操作編 125)
		青色 ゆっくり点滅	パワーセーブ 状態	HDMI/ ビデオ入力の信号が無い状態が約 15 秒続くとこの状態になります。	

メモ

受像ランプが青の点滅に変わる前に、テレビの画面に「パワーセーブ」の表示が 5 秒間表示されます。

仕様

形名		P37-HR02	P42-HR02
受信機型サイズ		37V	42V
区分名		CC	CC
パネル	パネル	37形 プラズマディスプレイパネル (16:9)	42形 プラズマディスプレイパネル (16:9)
	表示画素数	水平 1024 × 垂直 768	水平 1024 × 垂直 1080
表示寸法		幅 81.4 × 高さ 44.5/ 対角 92.8 (cm)	幅 93.1 × 高さ 52.4/ 対角 106.8 (cm)
音声実用最大出力		10W + 10W (JEITA)	
スピーカー		(4.5cm x 12cm) x 2	(6cm x 12cm) x 2
電源		AC100V 50/60Hz 共用	
動作保証温度		5 ~ 35℃	
消費電力		299W	373W
		待機時約 0.7W (高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 35W)	待機時約 0.4W (高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 35W)
年間消費電力量		212kWh/年 (映像モード:スタンダード時)	236kWh/年 (映像モード:スタンダード時)
受信チャンネル		VHF1ch ~ 12ch、UHF13ch ~ 62ch、CATV(C13 ~ C63)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル (CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く)	
端子		ビデオ 1 映像入力端子 (D4 映像) 1 個 ビデオ 1 音声入力端子 (右)(左) 1 個 ビデオ 2 映像入力端子 (D4 映像) 1 個 ビデオ 2 音声入力端子 (右)(左) 1 個 ビデオ 3 映像入力端子 1 個 ビデオ 3 音声入力端子 (右)(左) 1 個 ビデオ 3 S2 映像入力端子 1 個 ビデオ 4 映像入力端子 1 個 ビデオ 4 音声入力端子 (右)(左) 1 個 ビデオ 4 S2 映像入力端子 1 個 HDMI 入力端子 3 個 モニター映像出力端子 1 個 モニター音声出力端子 (右)(左) 1 個 モニター S2 映像出力端子 1 個	光デジタル音声出力端子 1 個 電話回線接続端子 1 個 ヘッドホン端子 1 個 IR コントローラー端子 1 個 UHF/VHF 混合アンテナ端子 1 個 BS/CS-IF 入力端子 1 個 LAN 端子 (10BASE-T/100BASE-TX) ... 1 個 SD メモリーカード挿入口 (SDHC メモリーカード対応) ... 1 個
外形寸法	スタンド無し	幅 92.6 × 高さ 62.2 × 奥行 14.9 (下部最大奥行) (cm)	幅 108.4 × 高さ 71.1 × 奥行 12.9 (下部最大奥行) (cm)
	スタンド付き	幅 92.6 × 高さ 67.2 × 奥行 29.0 (cm)	幅 108.4 × 高さ 76.8 × 奥行 36.6 (cm)
質量	スタンド無し	25.0kg	32.2kg
	スタンド付き	27.2kg	36.5kg
付属品		リモコン送信機 1 個 単 3 形乾電池 2 個 電源コード (1.8m) 1 本	取扱説明書 2 冊 (準備編・操作編 各 1 冊) 他詳細は [3] を参照してください。

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び、付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
- 「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

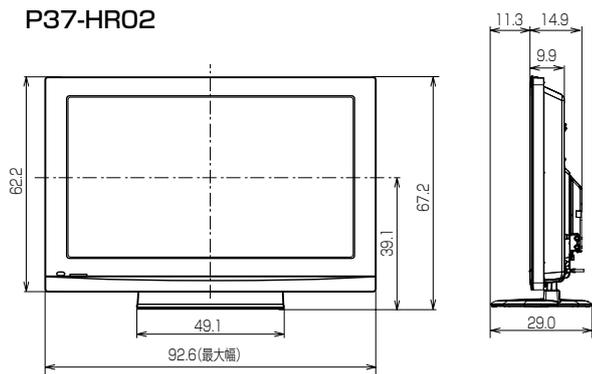
形 名		P50-HR02	P50-XR02
受信機型サイズ		50V	50V
区分名		CG	-
パネル	パネ ル	50形 プラズマディスプレイパネル (16:9)	50形 プラズマディスプレイパネル (16:9)
	表示画素数	水平 1280 × 垂直 1080	水平 1920 × 垂直 1080
表 示 寸 法		幅 110.6 × 高さ 62.6 / 対角 127.0 (cm)	幅 110.6 × 高さ 62.6 / 対角 127.0 (cm)
音声実用最大出力		10W + 10W (JEITA)	
ス ピ ー カ ー		(6cm x 12cm) x 2	
電 源		AC100V 50/60Hz 共用	
動作保証温度		5 ~ 35℃	
消 費 電 力		449W	549W
		待機時約 0.4W (高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 35W)	
年間消費電力量		308kWh/年 (映像モード:スタンダード時)	430kWh/年 (映像モード:スタンダード時)
受信チャンネル		VHF1ch ~ 12ch, UHF13ch ~ 62ch, CATV(C13 ~ C63)、 BS デジタル、110度 CS デジタル、地上デジタル (CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く)	
端 子		ビデオ 1 映像入力端子 (D4 映像) …… 1 個 ビデオ 1 音声入力端子 (右)(左) …… 1 個 ビデオ 2 映像入力端子 (D4 映像) …… 1 個 ビデオ 2 音声入力端子 (右)(左) …… 1 個 ビデオ 3 映像入力端子 …… 1 個 ビデオ 3 音声入力端子 (右)(左) …… 1 個 ビデオ 3 S2 映像入力端子 …… 1 個 ビデオ 4 映像入力端子 …… 1 個 ビデオ 4 音声入力端子 (右)(左) …… 1 個 ビデオ 4 S2 映像入力端子 …… 1 個 HDMI 入力端子 …… 3 個 モニター映像出力端子 …… 1 個 モニター音声出力端子 (右)(左) …… 1 個 モニター S2 映像出力端子 …… 1 個	光デジタル音声出力端子 …… 1 個 電話回線接続端子 …… 1 個 ヘッドホン端子 …… 1 個 IR コントローラー端子 …… 1 個 UHF/VHF 混合アンテナ端子 …… 1 個 BS/CS-IF 入力端子 …… 1 個 LAN 端子 (10BASE-T/100BASE-TX) …… 1 個 SDメモリーカード挿入口 (SDHCメモリーカード対応) …… 1 個
外形寸法	スタンド無し	幅 124.2 × 高さ 80.4 × 奥行 13.3 (下部最大奥行) (cm)	幅 124.2 (最大幅) × 高さ 80.4 × 奥行 13.3 (下部最大奥行) (cm)
	スタンド付き	幅 124.2 × 高さ 86.2 × 奥行 36.6 (cm)	幅 124.2 (最大幅) × 高さ 86.4 × 奥行 36.6 (cm)
質 量	スタンド無し	40.7kg	43.1kg
	スタンド付き	45.0kg	49.5kg
付 属 品		リモコン送信機 …… 1 個 単 3 形乾電池 …… 2 個 電源コード (1.8m) …… 1 本	取扱説明書 …… 2 冊 (準備編・操作編 各 1 冊) 他詳細は [3] を参照してください。

- 日本国外で本品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
- 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

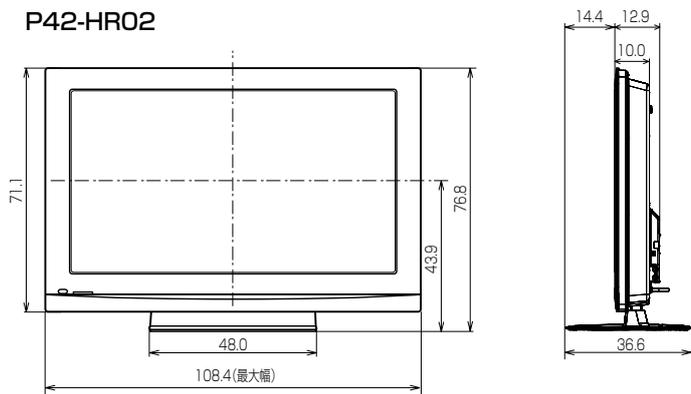
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第 3-2 部: 限度値-高調波電流発生限度値 (1 相当たり) の入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

外形寸法について

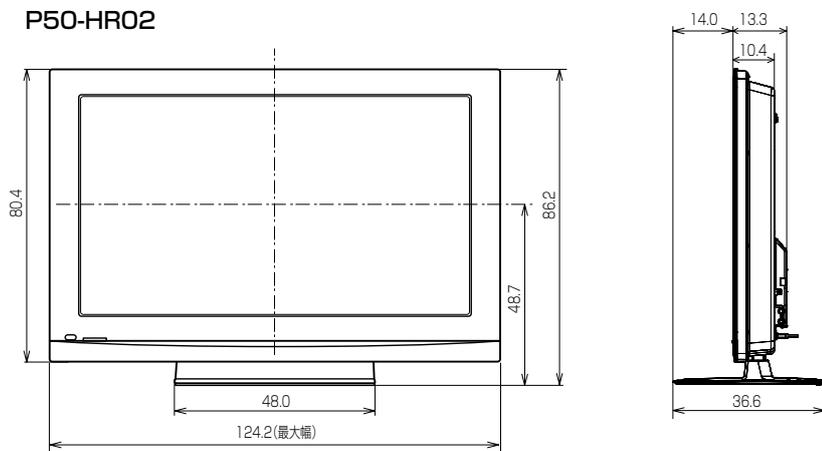
P37-HR02



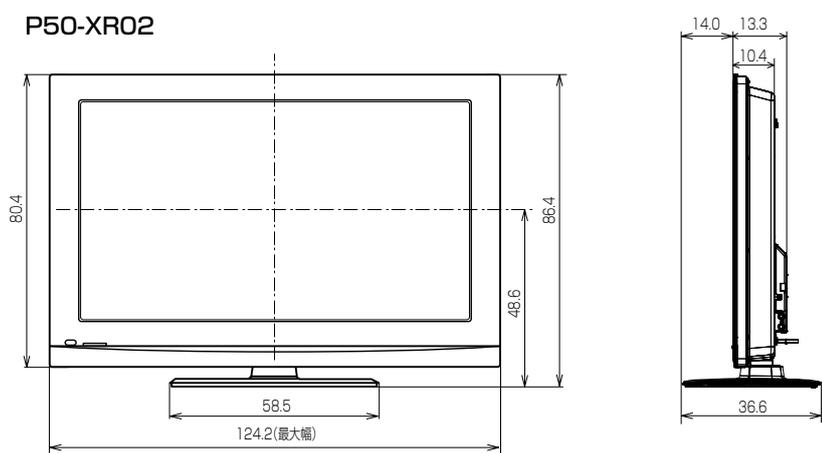
P42-HR02



P50-HR02



P50-XR02



単位 (cm)

ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ (P37-HR02、P42-HR02、P50-HR02、P50-XR02) で使われるソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ、日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。

日立プラズマテレビ、日立液晶テレビには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含まれていますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、日立プラズマテレビ、日立液晶テレビは、米国 Free Software Foundation, Inc. が定めた GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及び GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます) に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://av.hitachi.co.jp/tv/support/reference.html>

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書 (別紙) をお読みください (日立以外の第三者による規定であるため、原文 (英文) を掲載いたします。)

当該ソフトウェアモジュールについては、日立以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証 (明示するもの、しないものを問いません。) をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害 (データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます。) についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox dhcpcd ifupdown net-tools iptables libstdc++5	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc libposixtime	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ (P37-HR02、P42-HR02、P50-HR02、P50-XR02) で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright © 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language.

(Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED

ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ (P37-HR02、P42-HR02、P50-HR02、P50-XR02) で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文) つづき

TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

```
<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>
```

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

```
Gnomovision version 69, Copyright © year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY;
for details type `show w'. This is free software, and you are
welcome to redistribute it under certain conditions; type `show
c' for details.
```

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

```
Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the
program `Gnomovision' (which makes passes at compilers)
written by James Hacker.
```

```
<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice
```

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright © 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated

ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ (P37-HR02、P42-HR02、P50-HR02、P50-XR02) で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文) つづき

straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The modified work must itself be a software library.
- b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is

to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce

a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)
- b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.
- c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.
- d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.
- e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of

the Sections above.

- b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in

ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ (P37-HR02、P42-HR02、P50-HR02、P50-XR02) で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文) つづき

or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>

Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

索引

英数字

10キー方式	103
ADSL	41, 44
B-CASカード	22, 40
CATV	37, 43, 54, 99
CH合せ(地域番号)	90
CH合せ(地域名)	106
CH合せ(マニュアル)	99, 112
CHスキップ設定	105, 113, 118
F形接栓	37
HDMI	48
IPアドレス	82
ISP設定	81
iVDR	20, 56
LANインターフェース	42
LAN設定	85
U/V混合器	36
UHF/VHFアンテナ	36
UHF/VHF混合アンテナ端子	36
Woooリンク	49, 128

あいうえお

アース接続	9, 29, 41
アッテネーター	104
アンテナの接続	36, 38
衛星周波数	120
オートチャプター登録	124

かきくけこ

回線種別	74
外部機器接続設定	128~131
各種設定	72
かんたんセットアップ	63
ゲームモード	52, 130
コンバーター電源	121

さしすせそ

サブネットマスク	82
サムネイル作成時間	124
時刻設定	122
システムアップ	45
自動判別	75
受信契約	22
受信周波数変更	114
受信設定(BS・CS)	116
受信設定(地上アナログ)	89
受信設定(地上デジタル)	106
受信設定変更	120
受信モード	102
受信レベル	109, 117
据え付け	32
スロット側iVDR初期化	124
接続できる機器	45
設定の初期化	125
ソフトウェア更新	115

たちつと

地域番号	89, 92
地域番号一覧表(地上アナログ放送)	92
地域名一覧表(地上デジタル放送)	110
通信速度	86
通信設定	85
通信モード	86
ディスク省電力	124
ディスク設定	124
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器	53
デジタル放送	21, 24
デフォルトゲートウェイアドレス	83
電源プラグ	58
転倒防止	34
電話会社	79
電話回線の接続	41
電話回線設定	74
電話番号通知	77
同軸ケーブル	36

なにぬねの

内線発信	76
入力スキップ	129
入力表示書換	131

はひふへほ

光デジタル音声出力	53
ビデオパワーセーブ	133
微調	99, 101
付属品	3
本体側HDD初期化	124

まみむめも

待ち時間	80
メニュー	72

やゆよ

郵便番号	88
優先接続解除	78

らるるる

ライブラリ登録	124
リジューム設定	124
リピート設定	124
リモコン	26, 35

わ

ワンタッチ	90, 99
-------	--------

A large, vertically oriented rounded rectangle with a solid black border. The interior of the rectangle is filled with horizontal dashed lines, spaced evenly from top to bottom, providing a guide for handwriting practice.

ユーザー登録のお願い

バージョンアップや今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
お手数ですが、ご登録は下記 URL よりお願い致します。

<http://av.hitachi.co.jp/entry/01.html>

修理などアフターサービスに関するご相談は

エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間)

9:00～19:00 (365日)
携帯電話、PHS からもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30 (月～土)、9:00～17:00 (日、祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな?と思ったら (②操作編 146～155) をご覧ください。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。
この取扱説明書は再生紙を使用しています。

株式会社 日立製作所